

消防年報

平成30年版



UKI



うきこういきれんごうしょうぼうほんぶ
宇城広域連合消防本部

令和元年刊行

はじめに

この年報は、宇城広域連合消防本部における消防業務の基本的な統計資料を収録し、将来の参考に資するとともに、現況を一般に広く紹介することを目的として編集したものです。

また、予算関係事項については会計年度とし、火災・救急等は歴年、その他はそれぞれの表に年月日を記載しております。

平成31年4月



宇城広域連合消防本部
宇城広域連合北消防署

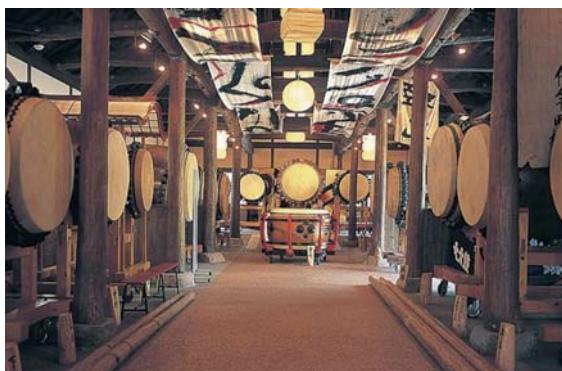


宇城広域連合南消防署

宇城広域連合消防本部の概要

宇城広域連合消防本部は、宇城広域連合の消防業務を担い、宇土市・宇城市・下益城郡美里町の2市1町で構成されています。熊本県のほぼ中央に位置し、宇土半島北側に有明海、南側に八代海を配し、国道57号線や国道266号線を西へ進むと平成27年に「明治日本の産業革命遺産」の一つとして世界文化遺産に登録された熊本の三角西港や天草の玄関口、天城橋や天草1号橋が見えてきます。

(位置と地勢 P4参照)



▲宇土市・太鼓収蔵館



▲宇城市（三角西港）浦島屋



▲宇城市（豊野町）薩摩渡し



▲美里町・日本一の石段

目 次

連合勢の概要

管内一目統計	1
平成30年度 各種行事	2
位置と地勢	4
面積と人口	4
消防の沿革	5
宇城広域連合機構図	12
定数及び任期	13
歴代組合長及び連合長	13
歴代消防長	13
消防庁舎の現況	14
常備消防予算の概要	16

消防現況

事務分掌	17
消防職員の状況	21
年齢別職員数	22
勤続年数別職員数	23
消防力の整備指針による基準消防力と現有消防力	24
消防力現勢配置図	25
協定書に基づく応援等について	26
階級別特殊技能取得状況	27
消火用資器材現有状況	28
救助用資器材現有状況	29
救急用資器材現有状況	30
水防用資器材現有状況	30
消防通信系統図	31
119受信状況	32
気象状況	33

火 災

概況	34
10か年の火災発生件数	35
市町別10か年の火災発生件数	35
月別・市町別火災発生件数・時間・種別毎火災発生件数	36
市町別火災発生件数と損害額	37
年別火災状況及び損害額	38
月別火災発生状況	39
市町別火災発生状況	40
出火原因別火災発生件数	41
出火原因別の前年比	42

救急・救助

救急概況	43
10か年の救急出場件数	43
市町別救急出場件数と搬送人員	44
各隊別救急出場件数	45
救急出動応援（PA連携）	45
過去10か年署別救急出場件数推移	46
時間別救急出場件数	47
月・曜日別種別毎搬送人員	48
事故種別医療機関別搬送人員	49
事故種別年齢区分別傷病程度搬送人員	50
現場到着所要時間別出場件数	51
収容所要時間別搬送人員	51
救急隊員の行った応急処置件数	52
救助概況	54
10か年の救助出場件数	54
事故種別救助出場及び活動状況	54
発生場所別救助出場及び救助人員	54

予防

予防業務の概要	55
火災予防条例等に基づく諸届受理件数	55
防火対象物現況	56
用途別建築同意件数	57
市町別建築同意件数	58
月別建築同意件数	58
危険物製造所等の取扱数量別施設数	59
危険物規制事務取扱状況	60
市町別危険物施設数	61

自主防災組織

幼年消防クラブ	62
少年消防クラブ	63
婦人防火クラブ	63

消防団

団員数とポンプ台数	64
-----------	----

住民に対する各種活動

救命講習等の実施状況	65
住宅用火災警報器 宇城設置率の推移	66
住宅用火災警報器 全国設置率の推移	66
うき防火標語「火の確認 お出かけ前の 決まり事」	67

所在一覧・災害情報テレホンサービス・E-mail・ホームページ	68
---------------------------------	----

連合勢の概要

- ◇ 管内一目統計
- ◇ 定数及び任期
- ◇ 平成30年度各種行事
- ◇ 歴代組合長及び連合長
- ◇ 位置と地勢
- ◇ 歴代消防長
- ◇ 面積と人口
- ◇ 消防庁舎の現況
- ◇ 消防の沿革
- ◇ 常備消防予算の概要
- ◇ 宇城広域連合機構図

宇城広域連合消防本部

UKI FIRE DEPARTMENT

検索 入力例: 中隊番 ダウンロード 文字サイズ 小 中 大

消防本部について 統計 中隊番・出番 講習会・試験室 写真集

緊急情報

現在発表されている緊急情報はありません。

宇城広域のお天気情報

2019年6月17日(月)

今日 明日
29℃ ~℃ 26℃ ~℃

九州方面は、夏汗の日の影響で暑さがひがついています。また、西日本に熱波が襲来している予報です。

災害に強い安心・安全なまちづくりを目指して

メニューニュース

活動報告 生活安全情報 採用情報 防火組織 リンク集 運営ポリシー

消防用設備等指導指針 表示制度 応急手当WEB講習

宇城広域連合

宇城広域連合公式 Facebook

消防本部の連絡先 代表電話 0964-22-0554

新着情報 ~ NEW INFORMATION

2019.05.14 令和元年度 宇城熱火管理新規監査対応の終了について

2019.05.14 危険物認定

2019.05.09 令和元年度自立運営会の日程をご案内します。

2019.04.25 活動指揮士認定を取得されているすべての方へ

2019.02.20 活動指揮士認定

★スペシャルコンテンツ

ペーパークラフト 宇城の災害の歴史 Q&A

外部リンク

総務省消防庁 民防マニュアル 消防防災博物館 消防団

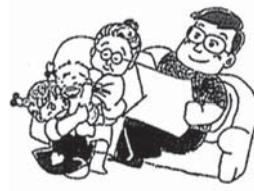
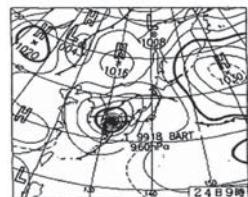
2019年6月17日(月)現在

昨日	火災	0件
日	救急	23件
救助		0件
今月	火災	3件
	救急	282件
	救助	4件
今月1日～現在の累計		1月1日～現在の累計

宇城広域連合消防本部ホームページ
(<http://ukisyo.or.jp>)

管内一目統計

自然環境
人口・世帯



消防予算
構成・人事



消防予算
18億91,680千円
住民一人当たり17,772円

署所
消防本部 1
消防署 2
分署 5

職員数
定数 155人
実員 150人

消防団員数
実員 2,539人
(内女性隊員77人)

機 械 設



ポンプ車等
タンク車 1台
ポンプ車 7台
(ポンプ車非常用) 1台

特殊車両・その他車両
はしご車 1台
救助工作車 2台
化学車 1台
その他車両 15台

救急車
高規格救急車 9台
(高規格救急車非常用) 1台

消防水利
消火栓 1,872基
防火水槽 1,127基
その他消防水利 256

火 救 災 急



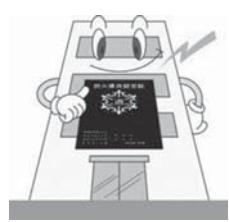
火災 39件
9.4日に1件
損害額 24,788千円
救助 91件

出火原因
①たき火 9件
②その他 4件
③火入れ 3件

救急出場件数
6,429件
搬送人員 6,049人
1日当たり 17.6件

事故種別
①急病 55.6%
②転院搬送 16.3%
③一般負傷 12.2%

予 防



防火対象物数
法17条 3,733件
防火管理者必要事業所数
法8条 867件

危険物施設数
製造所 6件
貯蔵所 234件
取扱所 173件

防火対象物
定期点検報告制度
特例認定事業所 12件
定期点検報告事業所 70件

防火クラブ
婦人防火クラブ 12
少年防火クラブ 10
幼年防火クラブ 23

平成30年度 各種行事

4月	1日	辞令交付式
	11日	熊本県消防長会臨時会（熊本県消防学校）
	11日	熊本県消防学校初任科第63期生63名 宇城（消防職2名）入校式
	12日	熊本県消防長会春季総会（山鹿市）
	12日	宇城消防救助技術大会（南消防署）
	26日	全国消防長会九州支部春季役員会・総会（鹿児島市）27日まで
	27日	宇城広域消防連絡協議会（松橋ホワイトパレス）
5月	15日	宇城地域MC協議会総会（南消防署）
	24日	全国消防長会予防委員会（札幌市）25日まで
	25日	熊本県消防救助技術大会 陸上の部（熊本県消防学校）
	29日	熊本県消防設備協会研修会（ホテル日航熊本）
	29日	熊本県消防殉職者慰靈祭（熊本市）
	30日	全国消防長会総会（東京都）6月1日まで
6月	5日	危険物安全協会災害資器材寄託式（消防本部）
	7日	甲種防火管理新規講習（南消防署）8日まで
	22日	熊本県消防救助技術大会 水上の部（アクアドーム熊本）
7月	17日	第1回宇城広域連合人権・同和問題研修会（南消防署）18日まで
	19日	危険物保安技術講習会（大阪市）20日まで
	26日	少年消防クラブ消防士体験学習（消防本部）
	26日	宇土市医療連絡協議会
8月	9日	熊本県消防長会総務担当課長会議（山都町）10日まで
	3日	熊本県違反是正事例研究会（熊本市消防局）
	23日	熊本県消防長会予防・危険物担当課長会議（阿蘇市）24日まで
9月	8日	救急フェア2018（イオンモール宇城）
	13日	熊本県消防長会警防・通信担当課長会議（上球磨）14日まで
	16日	宇城広域連合消防職員採用1次試験（不知火中学校）
	21日	熊本県初任科63期生卒業式（消防学校）
	28日	九州支部予防事務担当者研修会（佐世保市）
	27日	安全運転教育研修（熊本南自動車学校）
	27日	熊本県消防長会救急担当課長会議（菊池市）28日まで
10月	3日	秋の火災予防運動推進会議・ふれあいフェア打合せ会議（消防本部）
	11日	熊本県消防長会秋季総会（天草市）12日まで
	16日	第1回安全運転技術研修（ホンダセーフティ＆ライディングプラザ九州）17日まで
	17日	北九州市制55周年記念事業 平成30年度口頭指導技術発表研修会
	18日	全国消防長会予防委員会（愛媛県）19日まで
	26日	第5回宇城管内消防団員意見発表会（宇土市民会館）

11月	5日	消防実務講習会（熊本市）
	6日	第2回安全運転技術研修（ホンダセーフティ＆ライディングプラザ九州）7日まで
	10日	緊急消防援助隊九州ブロック訓練（鹿児島県東串良町）11日まで
	10日	うき消防ふれあいフェア（イオンモール宇城）
	15日	全国消防長会九州支部消防長研修会・秋季役員会（飯塚市）16日まで
	16日	屋外タンク実務担当者研修会（北九州）
	19日	危険物等事故防止ブロック連絡会議・危険物事故防止セミナー（佐賀市）
	22日	九州支部予防担当課長会議（熊本市国際交流会館）
	23日	宇城広域連合消防職員採用2次試験（南消防署）
	28日	熊本県消防用設備等点検済表示制度管理委員会・幹事会（メルパルク）
	30日	宇城広域消防連絡協議会年末会議（宇城地域振興局）
12月	3日	九州地区警防実務研修会（福岡市消防学校）14日まで
	5日	宇城地域MC協議会救急業務高度化推進部会（南消防署）
	5日	第3回安全運転技術研修（ホンダセーフティ＆ライディングプラザ九州）6日まで
	11日	熊本県危険物安全協会事務担当者会議
1月	21日	九州地区予防実務研修会（福岡市消防学校）2/1日まで
	26日	文化財防火デー（各署）
	31日	宇城広域連合消防職員意見発表会（消防本部）
2月	2日	第3回熊本県消防長会指導指針検討会（熊本市消防局）
	7日	春の火災予防運動推進会議（北消防署）
	8日	熊本県消防長会第2回臨時会（ホテルメルパルク熊本）
	14日	甲種防火管理再講習（北消防署）
	14日	危険物調査技術会議（熊本市）
	17日	宇城市消防出初式（宇城市役所）
	24日	宇土市消防団出初式（宇土市防災センター）
	25日	平成30年度熊本県消防長会「通信研修」
3月	26日	第2回宇城広域連合人権・同和問題研修会（南消防署）27日まで
	10日	美里町消防点検（美里町総合体育館）
	11日	宇城消防救助技術大会（南消防署）
	19日	宇城広域消防連絡協議会理事会（宇城地域振興局）
	29日	退任式

◇ 位置と地勢

位置 東経 130度31分 北緯 32度38分
東西 48.6km 南北 18km

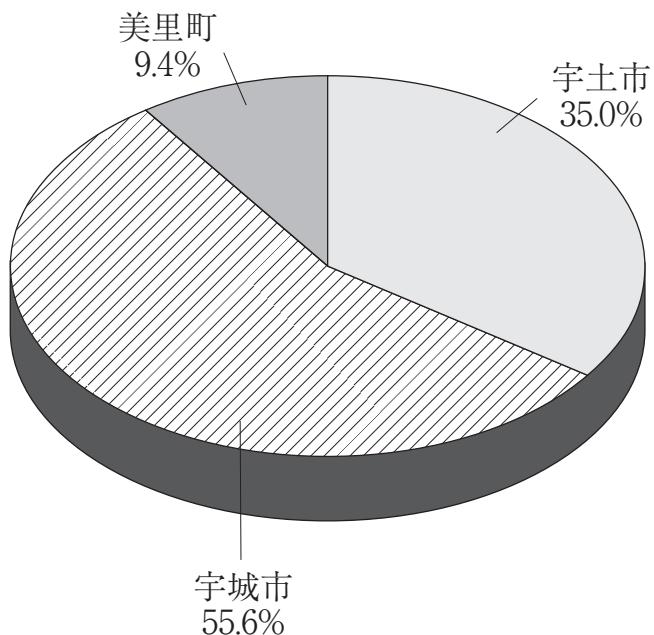
宇城広域連合は、宇土市・宇城市・下益城郡美里町の2市1町で構成されています。有明海に面した熊本県のほぼ中央に位置し、北は熊本市に隣接し、九州縦貫高速自動車道路が中心を縦走しています。その他、主な道路として国道3号線・57号線・218号線・266号線があり、なかでも57号線は天草、雲仙に至る主要観光ルートとなっています。

◇ 面積と人口

(平成31年4月1日現在)

区分 市町別	面積 (km ²)	人口	世帯数	人口密度
宇土市	74.30	37,294	15,262	501.94
宇城市	188.61	59,119	24,155	313.45
美里町	144.00	10,030	4,219	69.65
計	406.91	106,443	43,636	261.59

各市町人口比率



◇ 消防の沿革

年	月	経過事項
昭和40 42	4 4	「宇土市外九ヶ町村衛生施設組合」設立 宇土市が常備消防化の政令で指定市となる
	4	宇土市に宇土市消防本部・宇土市消防署を開設（職員18名）
	4	初代消防長に宇土市助役中村篤氏就任
44	6	宇土市の救急業務を開始
45	6	中山正義氏消防長就任
46	9	富合町の救急業務開始（宇土市との応援協定による）
48	6	10か市町村で「宇城広域消防準備協議会」を設置
49	4	「宇城広域消防衛生施設組合」と改称、消防救急業務を加える
	4	初代組合長に大和忠三氏就任
	4	三角町ほか8町村が常備消防化の政令で指定町村となる（人口131,979人、面積463.06km ² ）
	4	宇城広域消防本部・宇城消防署（宇土市消防庁舎で）を開設、業務開始
	4	宇城広域消防本部初代消防長に奥村義人氏就任
	4	消防職員定数104名と制定される
	4	宇土市消防職員等38名、管外消防職員8名、新規職員採用16名 計62名で業務開始
	4	第1回組合定例議会招集、組合予算及び条例議決
	4	新規職員16名、初任科第15期派遣、同年6月卒業
	5	組合臨時議会招集、東・中・西各分署建設工事の請負契約を議決
	5	消防団との連絡協調のため「宇城広域消防連絡協議会」を設置
	6	熊本県消防協会より広報車を配車
	7	新規職員28名採用、初任科第16期派遣、同年9月卒業（実員90名）
	7	中分署が仮庁舎にて業務開始
	7	第1回熊本県消防救助技術大会開催（4名出場）
	8	日本船舶協会より救急車の寄贈
	9	東・中・西各分署庁舎落成
	10	東・中・西各分署開署・業務開始
	12	日本自動車工業会より救急車寄贈
50	4	新規職員14名採用、初任科第17期派遣、同年7月卒業（実員104名）
	10	本部・本署庁舎建設を2か年継続事業として着工
51	6	三角海上保安部との間に「海上における船舶火災の消防活動に関する業務協定」締結
	6	消防本部・本署庁舎落成、移転、業務開始
52	2	初代消防長奥村義人氏退任、次長田中昭氏が消防長職務代理者に就任
	7	万坂トンネルにおける事故発生時の応援協定締結
	11	全国火災予防運動週間に伴い、防火ポスターコンクールを実施
53	2	熊本県下一円第二次救急医療体制発足
	4	第1回熊本県消防職員意見発表会で坂下勲消防士が最優秀賞（九州大会努力賞）
	5	第2代消防長に田中昭氏就任
	5	第7回全国消防救助技術大会（千葉市）陸上の部「ほふく救出」、水上の部「人命救助A」出場
	8	日本消防協会より救急車寄贈
	10	九州自動車道における消防相互応援協定締結
	12	九州自動車道松橋IC開通に伴い中分署救急隊設置
	12	消防職員定数条例改正（104名を111名に）
54	4	熊本県防災行政無線開通（本署）

年	月	経過事項
54	4	新規職員8名採用、初任科第22期派遣、同年10月卒業（実員111名）
	8	第8回全国消防救助技術大会（大阪市）陸上の部「はしご登はん」、水上の部「人命救助A」「人命救助B」出場
	9	組合臨時議会招集（消防業務を除く天明町加入による規約改正等議決）
55	2	本署：はしご車（24m級）購入（107号車）
	3	本署：日本損害保険協会より化学車寄贈（103号車）
	3	はしご車車庫建設、訓練用水槽設置（本署）
	8	第9回全国消防救助技術大会（名古屋市）陸上の部「ほふく救出」出場
56	9	熊本県危険物安全協会宇城支部結成
	4	教材「消防のしごと」を作成、管内小学校4年生全員に無償配布
	6	火災の激増により特別火災予防運動を行う（1か月）
	8	第10回全国消防救助技術大会（横浜市）陸上の部「はしご登はん」「ほふく救出」出場
	12	消防職員定数条例改正（111名を121名に）
57	4	新規職員12名採用、初任科第25期派遣、同年10月卒業（実員121名）
	4	大和忠三氏組合長退任
	4	田代捨己氏組合長就任
	6	第1回婦人防火教室を開催
	8	第11回全国消防救助技術大会（横浜市）陸上の部「ほふく救出」出場
	10	城南分駐所庁舎落成、開所、業務開始
58	3	（社）日本自動車工業会より救急車寄贈
	4	新規職員1名採用、初任科第26期派遣、同10月卒業（実員121名）
	4	4週5休制試行
	8	第12回全国消防救助技術大会（大阪市）水上の部「基本泳法」出場
59	9	新規職員1名補充採用（実員121名）
	2	60歳定年制条例制定（昭和60年3月31日から施行）
	4	新規職員1名採用、初任科第27期派遣、同10月卒業（実員121名）
	8	第15回熊本県消防ポンプ操法大会（ポンプ車の部）優勝：三角町消防団（第6・8回以来3回目）
	10	県農業共済組合連合会より救急車寄贈
60	3	第11回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	6	第14回全国消防救助技術大会（広島市）水上の部「基本泳法」出場
	8	火災情報テレホンサービス開始（10回線TEL23-3211）
	9	第12回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
61	7	日本消防協会より救急車の寄贈
	8	第16回熊本県消防ポンプ操法大会（小型ポンプの部）優勝：中央町消防団（第2・5回以来3回目）
	9	皇太子、同妃両殿下行啓特別警備本部設置
	12	救急救助活動に関する消防応援協定締結
62	1	特別救助隊設置（本署）
	4	4週5休制本行
	7	宇城幼少年婦人防火委員会発足
	9	特別救助隊設置（中分署）
平成元年	3	救助工作車購入、本署に配備
	4	消防署長宮本眞津夫氏、消防長職務代理者に就任
	7	第15回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	9	第1回「宇城救急フェア」を宇土市で開催
2	10	第1回宇城地区幼年消防大会を宇土市で開催
	1	4週6休制実施

年	月	経過事項
2	3	県農業共済組合連合会より救急車寄贈
	4	新規職員5名採用、初任科第33期派遣、同年10月卒業（実員121名）
	4	本部旗制定
	4	田代捨己氏組合長退任
	4	西田誠氏組合長就任
	6	宇土市と「緊急通報システム事業委託契約」締結
	7	皇太子殿下行啓特別警備本部設置
	8	第1回少年消防クラブ消防署体験学習を開催（1泊2日）
	9	第18回熊本県消防ポンプ操法大会（小型ポンプの部）優勝：松橋町消防団
3	4	三角町、不知火町、城南町と「緊急通報システム事業委託契約」締結
	6	雲仙普賢岳噴火に伴い津波警戒（6月13日～11月30日）
	8	第20回全国消防救助技術大会（大阪市）水上の部「人命救助」出場
4	1	第3代消防長に宮本眞津夫氏就任
	2	熊本県消防大会を宇土市で開催
	3	消防職員定数（121名を131名に）条例改正
	3	通信指令庁舎落成
	6	第1回幼稚園、保育園指導者防火教室開催
	9	東分署：日本損害保険協会より消防ポンプ車寄贈（202号車）
	10	城南町婦人消防隊、全国婦人消防操法大会で優良賞受賞
5	3	消防緊急通信指令施設稼動
	3	消防職員定数（131名を133名に）条例改正
	4	完全週休2日制実施（4週8休）
	4	管内市町村と初の人事交流（2名）
	4	新規職員12名採用、初任科第36期派遣、同年10月卒業（実員133名）
	4	第16回県消防職員意見発表会で島松一歩消防士 最優秀賞（九州大会 優秀賞）
	5	県農業共済組合連合会より救急車の寄贈
	5	通信指令庁舎落成式
	8	第22回全国消防救助技術大会（福岡市）水上の部「基本泳法」出場
6	4	新規職員1名採用、初任科第37期派遣、同年10月卒業（実員133名）
	4	救急救命士資格取得、第1号誕生（前田修一消防副士長）
	4	豊野分署開署、業務開始
	4	城南分駐所を城南分署に名称変更
	5	豊野分署庁舎落成式
	8	第23回全国消防救助技術大会（京都市）水上の部「人命救助」「溺者搬送」出場
	11	宇城幼少年婦人防火委員会、日本防火協会より優良団体として受賞
7	3	消防職員定数（133名を143名に）条例改正
	3	宇城広域消防衛生施設組合設立20周年記念誌「20年のあゆみ」を発刊
	4	新規職員12名採用、初任科第38期派遣、同年10月卒業（実員143名）
8	2	住民に対する応急手当普及啓発を目的に普通救命講習会を開催
	3	本署：高規格救急車に更新（105号車）
	4	網田分署開署、業務開始
	5	網田分署庁舎落成式
	6	第1回シルバー防火教室を開催
9	6	第23回熊本県消防救助技術大会「水上の部」宇土市で開催
	8	第26回全国消防救助技術大会（千葉市）水上の部「人命救助」出場

年	月	経過事項
10	4	第4代消防長に伊藤年一氏就任
	4	新規職員3名採用、初任科第41期派遣、同年10月卒業（実員143名）
	4	西分署：県農業共済連合会より救急車寄贈（405号車）
	4	西田誠氏組合長退任
	5	田口信夫氏組合長就任
	8	第27回全国消防救助技術大会（大阪市）陸上の部「斜めブリッジ救助」出場
	11	中分署：日本損害保険協会より高規格救急車の寄贈（305号車）
	4	新規職員4名採用、初任科第42期派遣、同年10月卒業（実員142名）
	9	台風18号による高潮被害で不知火町松合地区甚大な被害、12名が死亡
	10	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練初参加
11	11	第7回熊本県幼年消防大会を宇土市で開催
	3	消防職員定数（143名を153名に）条例改正
	1	本部、署内の情報ネットワーク化開始
	4	第5代消防長に渡辺正孝氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向（平成15年3月まで）
	4	新規職員12名採用、初任科第44期派遣、同年10月卒業（実員153名）
	8	熊本県防災消防航空隊と合同救急搬送訓練実施（宇土市防災センター）
	8	第30回全国消防救助技術大会（東京都）水上の部「人命救助」出場
	9	皇太子殿下、不知火町松合高潮被災地ご視察
	10	熊本県消防長会秋季総会（宇土マリーナ）
12	1	「うき防災フェア'02」開催（宇土市民会館）
	4	第6代消防長に松浦孝一氏就任
	4	小川分署開署、業務開始
	4	新規職員2名採用（実員153名）
	5	小川分署庁舎落成式
	5	元消防長田中昭氏勲5等瑞宝章を受章
	7	第28回熊本県消防救助技術大会「水上の部」を宇土市で開催
	11	宇城広域消防衛生施設組合職員に対し衛生管理委員会発足
	12	大規模災害救急救助訓練実施（宇土市体育館周辺）
	1	「うき防災フェア'03」開催（松橋町：ウイングまつばせ）
13	3	宇城広域消防本部マスターPLAN策定
	3	熊本県防災消防航空隊へ出向中の隊員出向期間を終了
	4	第7代消防長に磯部義昭氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向（平成17年3月まで）
	5	SARS対策マニュアル策定
	6	第2回熊本県救急教育セミナー開催（松橋町：ウイングまつばせ）
	7	水俣市土石流災害で熊本県消防相互応援協定により捜索活動実施
	11	宇城広域消防本部公式ホームページ開設
	1	「うき防災フェア'04 in 城南」開催（城南町：火の君総合文化センター）
	6	高機能消防総合指令センター運用開始
14	8	第16回全国農業青年交換大会に皇太子殿下御来熊特別警備本部設置（中央町役場で御休憩）
	9	「宇城救急フェア2004」開催（小川町ダイヤモンドシティ）
	10	宇城広域消防本部発足30周年及び高機能消防通信指令センター落成記念式
	10	宇城広域消防衛生施設組合創立30周年記念誌「30周年のあゆみ」を発刊
	10	小木保育園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式（城南町）

年	月	経過事項
16	11	中央町・砥用町が合併し「美里町」誕生
	11	美里町消防団が発足。11分団、団員総数660名。初代団長に渡辺次義氏就任
17	1	不知火町・三角町・松橋町・小川町・豊野町が合併し「宇城市」が誕生
	1	宇城消防職員意見発表会開催（宇城市小川町「ラポート」）
	1	「うき防災フェア'05 in 小川」開催（宇城市小川町「ラポート」）
	1	本署：30M級先端屈折はしご付き消防自動車に更新・納車（107号車）
	4	第8代消防長に杉本貴美男氏就任
	5	宇城 MC 協議会主催「大規模災害対応訓練」を実施
	9	「宇城救急フェア2005」開催（宇城市小川町「ダイヤモンドシティ熊本南」）
	10	西分署：CAFS 搭載ポンプ車に更新（402号車）
	10	第17回全国女性消防操法大会（横浜市）宇土市女性消防隊、準優勝
	11	第7回熊本県下消防大規模災害対応訓練を宇城市三角町で開催
	11	豊野分署：高規格救急車に更新（605号車）
18	1	「うき防災フェア'06 in 富合」開催（富合町役場前及び「アスパル富合」）
	1	東分署：高規格救急車に更新（205号車）
	3	熊本県防災消防航空隊へ出向中の隊員出向期間を終了
	4	新規職員5名採用（消防職4名、救急救命士職1名）、初任科第49期派遣（実員154名）
	4	第29回熊本県消防職員意見発表会を富合町「アスパル富合」で開催
	8	第35回全国消防救助技術大会（札幌市）陸上の部「ロープブリッジ救出」出場
	9	「宇城救急フェア2006」開催（宇土市「宇土シティ」）
	11	第1回宇城地区女性消防軽可搬ポンプ操法大会開催（宇土市防災センター）
	11	まこと幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式（宇城市松橋町）
	11	東分署：CAFS 搭載ポンプ車に更新（202号車）
	12	元消防司令長、本田勝嘉氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝単光章を受章
19	1	「うき防災フェア'07 in 美里」開催（美里町役場中央庁舎）
	1	網田分署：高規格救急車に更新（805号車）
	4	宇城管内五つの一部事務組合と宇城広域連合が統合される
	4	宇城広域連合との統合により「宇城広域消防衛生施設組合」から「宇城広域連合」へ
	4	第9代消防長に中島幸義氏就任
	4	熊本県防災消防航空隊へ隊員1名出向（平成22年3月まで）
	4	新規職員6名採用（消防職6名）、初任科第50期派遣（実員155名）
	7	美里町豪雨災害で早楠地区、柏川地区、坂本地区他甚大な被害
	8	第36回全国消防救助技術大会（東京都）陸上の部「ロープブリッジ救出」出場
	9	「宇城救急フェア2007」開催（宇城市小川町「ダイヤモンドシティ・バリュー」）
	10	第2回宇城地区女性消防軽可搬ポンプ操法大会開催（宇城市豊福グラウンド）
	10	第一幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式（富合町）
	11	南消防署庁舎落成式、救助工作車配備
	11	三角分署：高規格救急車に更新（405号車）
20	1	「うき防災フェア'08 in 宇土」開催（宇土市民体育館周辺）
	4	新規職員7名採用（消防職5名、救急救命士職2名内女性消防士2名）初任科第51期派遣（実員159名）
	5	元消防司令長中島義春氏、元消防司令長岩村克己氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝単光章を受章
	8	第37回全国消防救助技術大会（北九州市）陸上の部「はしご登はん」「引揚救助」出場
	9	「宇城救急フェア2008」開催（宇土市「宇土シティ」）
	10	わかき保育園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式（宇城市三角町）
	11	元消防正監宮本眞津夫氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章を受章

年	月	経過事項
20	12	城南分署：高規格救急車に更新（505号車）
21	1	「うき防災フェア'09 in 宇城」開催（宇城市役所周辺）
	2	宇城広域消防本部携帯サイト運用開始
	4	第10代消防長に河野富寛氏就任
	4	新規職員5名採用（消防職4名、救急救命士職1名内女性消防士1名）初任科第52期派遣（実員160名）
	8	FAX119番・Eメール119番運用開始
	8	第1回熊本県女性消防操法大会開催（城南町「火の君総文化センター」）
	10	第19回全国女性消防操法大会（横浜市）美里町女性消防隊、準優勝
	11	元消防監佐方大和氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
22	1	「うき防災フェア'10 in 城南」開催（城南町：火の君文化センター）
	4	第11代消防長に橋忠義氏就任
	4	新規職員12名採用（消防職10名、救急救命士職2名）初任科第53期派遣（実員162名）
	4	元消防正監渡邊正孝氏、元消防監前田大和氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	11	元消防監高山正辰氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝单光章受章
23	1	「うき防災フェア'11 in 美里」開催（美里町役場中央庁舎）
	3	緊急消防援助隊宇城隊（第1次、第2次計12名、車両2台）が東日本大震災の被災地（宮城県仙台市）へ出動（3月14日から3月23日まで）
	4	新規職員8名採用（消防職8名）初任科第54期派遣（実員163名）
	4	指揮隊設置（南消防署配置）
	8	第2回熊本県女性消防操法大会開催（宇城市役所）
	10	第20回全国女性消防操法大会（横浜市）美里町女性消防隊、準優勝
	11	元消防正監松浦孝一氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
24	1	小川分署：救急車を高規格救急車に更新（905号車）
	1	「うき防災フェア'12 in 宇土」開催（宇土シティモール）
	2	携帯電話位置情報システム（統合型）運用開始
	2	南消防署：化学消防車を更新（303号車）
	3	「うき防火防災写真展」開催（宇土シティモール）
	4	新規職員9名採用（消防職8名、救急救命士職1名）初任科第55期派遣（実員161名）
	7	九州北部大災害による大規模災害応援（阿蘇市）
	9	熊本県下大規模災害対応訓練参加（吉無田高原）
	10	堅志田保育園幼年消防クラブ和太鼓セット寄託式（美里町）
	12	北消防署：ポンプ車（102号車）、南消防署ポンプ車（302号車）更新
25	1	「うき防災フェア'13 in 宇城」開催（宇城市役所）
	4	第12代消防長に坂下勲氏就任
	4	新規職員7名採用（消防職7名）内6名初任科第56期派遣（実員161名）
	4	宇城広域連合へ人事交流のため1名派遣（2年間）
	8	第42回全国消防救助技術大会（広島市）陸上の部「はしご登はん」出場
	10	小木保育園幼年消防クラブ和太鼓セット寄託式（城南町）
	11	熊本県下消防大規模災害対応訓練参加（水俣市）
	11	宇城市婦人防火クラブが自治体消防65周年記念表彰受賞
26	1	「うき防災フェア'14 in 美里」開催（美里町役場中央庁舎）
	2	北消防署：資機材搬送車（110号車）更新
	3	高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線システム運用開始
	3	熊本市が宇城広域連合から脱退（熊本市南区富合町・城南町が管轄から外れる）
	4	新規職員4名採用（消防職3名、救急救命士職1名）内3名初任科第58期派遣（実員152名）

年	月	経過事項
26	4	熊本県防災消防航空隊1名派遣（3年間）
	4	元消防司令堀田正男氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	7	宇城市小川町「松崎製材所」火災
27	9	砥用音楽幼稚園幼年消防クラブ鼓笛隊セット寄託式（美里町）
	1	「うき防災フェア'15 in 宇土」開催（宇土シティーモール）
	2	北消防署：高規格救急車（105号車）更新
	4	新規職員7名採用（消防職5名、救急救命士職2名）内6名初任科第59期派遣（実員150名）
	9	初任科第60期1名派遣（平成28年2月卒業）
	9	轟保育園幼年消防クラブ鼓笛セット寄託式（宇土市）
	10	熊本県下消防大規模災害対応訓練参加（阿蘇市）
28	11	元消防監中園久道氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	1	「うき消防ふれあいフェア」開催（イオンモール宇城）：防災フェアから名称変更
	4	第13代消防長に岩本和也氏就任
	4	新規職員7名採用（消防職6名、救急救命士職1名）初任科第61期派遣（実員145名）
	4	再任用制度運用開始（再任用職員6名採用）
	4	平成28年熊本大震災により県下に甚大な被害が発生
	6	集中豪雨による土砂災害で人的被害が発生（宇土市住吉町、椿原町）
	8	第45回全国消防救助技術大会（松山市）陸上の部「応用登はん」・水上の部「基本泳法」出場
	11	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県島原市）
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催（宇土シティモール）
29	3	消防本部警防課：指令車（701号車）、南消防署：指令車（301号車）、南消防署：高規格救急車（305号車）、美里分署：高規格救急車（205号車）更新
	4	新規職員5名採用（消防職4名、救急救命士職1名）初任科第62期派遣（実員145名）
	5	元消防監中島幸義氏・元消防司令長黒田健次氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	7	緊急消防援助隊宇城隊（第1次から第7次計37名）が九州北部豪雨のため（福岡県朝倉市・大分県日田市）へ出動（7月5日から7月25日まで）
	9	「うき救急フェア2017」開催（イオンモール宇城）
	10	正副連合長先進地視察研修（茨城県）
	11	元消防司令長野口幸氏（危険業務従事者叙勲）瑞宝双光章受章
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催（宇土シティモール）
	11	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県武雄市）
	11	消防本部：連絡車（704号車）、豊野分署：高規格救急車（605号車）、網田分署：高規格救急車（805号車）、三角分署：高規格救急車（405号車）更新
30	3	幼年消防クラブ「防火啓発パレード」実施（イオンモール宇城）
	3	自治体消防制度70周年記念式典及び自治体活性化大会（東京都墨田区：国技館）
	4	新規職員2名採用（消防職2名）初任科第63期派遣（実員63名）
	6	宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎耐震建設基本構想策定
	8	第47回全国消防救助技術大会（京都市）陸上の部「ほふく救出」（台風20号等の影響により中止）
	9	「うき救急フェア2018」開催（イオンモール宇城）
	11	「うき消防ふれあいフェア」開催（イオンモール宇城）
31	11	消防本部：予防査察車（702号車）更新
	3	美里分署：連絡車（201号車）更新
	3	宇城広域連合消防本部・北消防署新庁舎耐震建設基本計画策定

◆ 宇城広域連合機構図

(平成31年4月1日現在)



	定数	実員	構成市町から出向
事務局部局	55人	28人	7人
消防部局	155人	150人	2人
合 計	210人	178人	9人

◇ 定数及び任期

	関係市町名	議員	連合長	副連合長	会計管理者	監査委員
定 数	宇土市	3	関係市町の長のうちから、関係市町の長が投票によりこれを選舉する。	広域連合長に選任された市町の長以外の関係市町の長をもって充てる。	広域連合長の補助機関である職員のうちから、広域連合長が命ずる。	識見を有する者2名
	宇城市	5				
	美里町	2				
	計	10				
任期		関係市町の議会の議員として任期とする。	広域連合長及び副広域連合長の任期は、関係市町の長としての任期による。		—	識見を有する者4年 広域連合議員議員の任期

◇ 歴代組合長及び連合長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	大和忠三	昭和49年4月1日	昭和57年4月28日
第二代	田代捨己	昭和57年4月30日	平成2年4月28日
第三代	西田誠	平成2年4月29日	平成10年4月28日
第四代	田口信夫	平成10年5月8日	平成19年3月31日
初代連合長	田口信夫	平成19年4月1日	平成22年4月28日
第二代	篠崎鐵男	平成22年4月30日	平成25年2月26日
第三代	守田憲史	平成25年2月27日	現在に至る

◇ 歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	奥村義人	昭和49年4月1日	昭和52年1月31日
第2代	田中昭	昭和53年5月1日	平成元年3月31日
第3代	宮本眞津夫	平成4年1月1日	平成10年3月31日
第4代	伊藤年一	平成10年4月1日	平成13年3月31日
第5代	渡辺正孝	平成13年4月1日	平成14年3月31日
第6代	松浦孝一	平成14年4月1日	平成15年3月31日
第7代	磯部義昭	平成15年4月1日	平成17年3月31日
第8代	杉本貴美男	平成17年4月1日	平成19年3月31日
第9代	中島幸義	平成19年4月1日	平成21年3月31日
第10代	河野富寛	平成21年4月1日	平成22年3月31日
第11代	橘忠義	平成22年4月1日	平成25年3月31日
第12代	坂下勲	平成25年4月1日	平成28年3月31日
第13代	岩本和也	平成28年4月1日	平成31年3月31日
第14代	坂本勝夫	平成31年4月1日	現在に至る

◇ 消防庁舎の現況（1）



署 所 名	消防本部・北消防署
所 在 地	宇土市新松原町159-1
構 造	鉄筋コンクリート2階建
建 築 面 積	634.9m ²
延 ベ 面 積	1,175.4m ²
敷 地 面 積	4,594.3m ²
建 築 年 月 日	昭和51年6月30日



署 所 名	通信指令棟
所 在 地	宇土市新松原町159-1
構 造	鉄筋コンクリート2階建
建 築 面 積	145.5m ²
延 ベ 面 積	296.1m ²
敷 地 面 積	4,594.3m ²
建 築 年 月 日	平成4年3月13日



署 所 名	南消防署
所 在 地	宇城市松橋町豊崎1547-1
構 造	鉄筋コンクリート2階建
建 築 面 積	1,029.7m ²
延 ベ 面 積	1,552.7m ²
敷 地 面 積	11,408.0m ²
建 築 年 月 日	平成19年10月30日



署 所 名	美里分署
所 在 地	下益城郡美里町大窪837-5
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	272.0m ²
延 ベ 面 積	260.2m ²
敷 地 面 積	975.6m ²
建 築 年 月 日	昭和49年9月30日

◇ 消防庁舎の現況 (2)



署 所 名	三角分署
所 在 地	宇城市三角町中村102-3
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	316.0m ²
延 ベ 面 積	299.7m ²
敷 地 面 積	976.0m ²
建 築 年 月 日	昭和49年9月30日



署 所 名	豊野分署
所 在 地	宇城市豊野町山崎385-1
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	331.2m ²
延 ベ 面 積	315.5m ²
敷 地 面 積	3,637.1m ²
建 築 年 月 日	平成6年3月10日



署 所 名	網田分署
所 在 地	宇土市上網田町3651-1
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	397.1m ²
延 ベ 面 積	363.5m ²
敷 地 面 積	2,958.0m ²
建 築 年 月 日	平成8年2月29日



署 所 名	小川分署
所 在 地	宇城市小川町南部田130-1
構 造	鉄筋コンクリート平屋建
建 築 面 積	442.8m ²
延 ベ 面 積	368.6m ²
敷 地 面 積	2,884.0m ²
建 築 年 月 日	平成14年3月15日

◇ 常備消防予算の概要

(歳入)

(単位：千円)

款	項	平成31年度	平成30年度	比較	伸率 (%)
分担金及び負担金	負 担 金	1,640,148	1,382,611	257,537	18.63
使用料及び手数料	手 数 料	5,252	5,222	30	0.57
国 庫 支 出 金	国 庫 補 助 金	0	0	0	
県 支 出 金	委 託 金	160	226	△ 66	△ 29.20
財 产 収 入	財 产 運 用 収 入	11	11	0	0.00
繰 入 金	基 金 繰 入 金	8,460	13,350	△ 4,890	△ 36.63
諸 収 入	雜 入	6,949	6,449	500	7.75
広 域 連 合 債	広 域 連 合 債	230,700	1,800	228,900	12,716.67
歳 入 合 計		1,891,680	1,409,669	482,011	34.19

(歳出)

(単位：千円)

款（目）	平成31年度	平成30年度	比較	伸率 (%)
消防費（常備消防費）	1,319,116	1,305,290	13,826	1.06
消防費（消防施設費）	471,618	8,346	463,272	5,550.83
公債費	96,946	91,033	5,913	6.50
予備費	4,000	5,000	△ 1,000	△ 20.00
歳 出 合 計	1,891,680	1,409,669	482,011	34.19

平成31年度市町別一般会計予算と消防予算（当初）

(単位：百万円)

区 分 市 町 別	一般会計予算	消防費予算	消防費内訳			一般会計と 消防費の比率 (%)
			常 備	非常備	その他の	
宇 土 市	16,980.0	840.6	654.5	109.9	76.2	4.95
宇 城 市	35,146.0	3,119.1	792.6	152.1	2,174.4	8.87
美 里 町	7,713.0	295.8	190.6	91.6	13.6	3.84
合 計	59,839.0	4,255.5	1,637.7	353.6	2,264.2	7.11

消 防 現 況

- ◇ 事務分掌
- ◇ 消防職員の状況
- ◇ 年齢別職員表
- ◇ 勤続年数別職員数
- ◇ 消防力の整備指針による
基準消防力と現有消防力
- ◇ 消防力現勢配置図
- ◇ 協定書に基づく応援等について
- ◇ 階級別特殊技能取得状況
- ◇ 消火用資器材現有状況
- ◇ 救助用資器材現有状況
- ◇ 救急用資器材現有状況
- ◇ 水防用資器材現有状況
- ◇ 消防通信系統図
- ◇ 119受信状況
- ◇ 気象状況



高機能消防指令センター 消防救急デジタル無線システム
(平成26年4月運用開始)

◇ 事務分掌（消防本部）

(平成31年4月1日現在)

総務課	財政係	(1) 涉外に関すること。 (2) 予算その他財政一般に関すること。 (3) 庁舎及び諸施設の維持管理に関すること。 (4) 予算の経理に関すること。 (5) 職員の給与に関すること。 (6) 貸与品に関すること。 (7) 物品の出納、保管、購入契約等に関すること。 (8) 職員の公務災害及び健康管理に関すること。 (9) 公印に関すること。 (10) 会計支払、支出負担行為調書及び支出証票に関すること。 (11) 旅費の請求に関すること。 (12) 経理に関すること。 (13) 文書の収発、分類及び整理に関すること。 (14) その他財務係の分掌として適當とする事項。
		(1) 職員の定数、配置、人事及び勤務に関すること。 (2) 消防長会及び消防協会の事務に関すること。 (3) 消防職員委員会に関すること。 (4) 職員の福利厚生に関すること。 (5) 職員の任免、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関すること。 (6) 職員の採用試験、昇任試験等に関すること。 (7) 職員の人事記録の管理に関すること。 (8) 職員の研修、教養及び監察に関すること。 (9) 叙勲及び各種表彰に関すること。 (10) 職員育成に関する調査研究に関すること。 (11) その他総務係の分掌として適當とする事項。
		(1) 組織制度及び組織運営に係る企画調査研究並びに総合企画調整の実施に関すること。 (2) 消防関係例規の成案審査、制定手続等に関すること。 (3) 消防統計に関すること。 (4) 消防行政の調査研究に関すること。 (5) 月刊誌及び季刊誌の発行に関すること。 (6) 消防広報に関すること。 (7) 消防年報の作成に関すること。 (8) ホームページの運営に関すること。 (9) その他企画広報係の分掌として適當とする事項。
		(1) 危険物製造所等の許可・認可等の規制及び検査・指導に関すること。 (2) 危険物取扱者の指導育成に関すること。 (3) 危険物施設の違反処理に関すること。 (4) 指定可燃物の規制に関すること。 (5) 少量危険物の規制に関すること。 (6) 液化石油ガス等に関すること。 (7) 電気工作物に関すること。 (8) 火薬類消費許可等に関すること。 (9) 高圧ガスに関すること。 (10) 危険物安全協会の推進に関すること。 (11) その他危険物係の分掌として適當とする事項。

予 防 課	予 防 係	(1) 防火防災思想の普及指導及び防火広報に関すること。 (2) 防火対象物の調査・検査及び指導に関すること。 (3) 防火対象物の違反処理に関すること。 (4) 建築確認の同意事務に関すること。 (5) 防火管理者の講習及び育成指導に関すること。 (6) 消防用設備等及び火気設備の指導に関すること。 (7) 自主防災組織の事務に関すること。 (8) 予防関係届出等の指導及び処理に関すること。 (9) 火災予防及び運動等の事務に関すること。 (10) 防火委員会及び消防協会の事務に関すること。 (11) その他予防係の分掌として適當とする事項。
		(1) 警防対策、計画の調査、研究、立案及び実施に関すること。 (2) 非常災害時の対策に関すること。 (3) 国民保護に関すること。 (4) 消防相互応援に関すること。 (5) 火災調査に関すること。 (6) 火災等の災害報告及びその統計に関すること。 (7) 災害証明に関すること。 (8) 消防団に関すること。 (9) 消防用車両、機械器具の登録、検査、維持、管理等に関すること。 (10) 職員の教養及び安全管理に関すること。 (11) 開発行為の協議に関すること。 (12) 救助業務、計画、訓練、統計、研究及び指導に関すること。 (13) 水難救護に関すること。 (14) その他警防係の分掌として適當とする事項。
		(1) 救急業務、計画、訓練、統計、研究及び指導に関すること。 (2) 応急手当の普及啓発に関すること。 (3) 救急医療機関との連絡調整に関すること。 (4) メディカルコントロール体制の推進に関すること。 (5) 救急事後検証に関すること。 (6) その他救急係の分掌として適當とする事項。
		(1) 消防通信の運用に関すること。 (2) 消防通信施設及び器具の整備保全並びに管理運用に関すること。 (3) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。 (4) 防災行政無線の運用に関すること。 (5) その他通信係の分掌として適當とする事項。
		(1) 火災、救急その他災害現場の指令管制及び支援情報の伝達等に関すること。 (2) 気象情報、災害情報等及び救急医療情報の収集、連絡に関すること。 (3) 関係機関への連絡に関すること。 (4) 職員の非常招集に関すること。 (5) 火災等災害統計に関すること。 (6) その他情報管理係の分掌として適當とする事項。
		(1) 各種情報の収集及び整理に関すること。 (2) 災害等の実態把握に関すること。 (3) 出場隊の把握及び安全管理に関すること。 (4) 灾害現場広報に関すること。 (5) 職員の安全管理及び技能指導に関すること。 (6) 警防訓練計画の策定に関すること。 (7) 関係資料の確保及び関係機関との連携に関すること。 (8) その他指揮課の分掌として適當とする事項。

◇ 事務分掌（消防署）

消 防 課	消 防 係	(1) 警防計画及び訓練に関すること。 (2) 火災の警戒防御に関すること。 (3) 水火災その他特殊災害に関すること。 (4) 消防地理及び水利に関すること。 (5) 火災の原因及び損害の調査に関すること。 (6) 火災業務の報告及び統計に関すること。 (7) 消防機械器具の維持管理に関すること。 (8) 車両の運行管理に関すること。 (9) 消防団の訓練指導に関すること。 (10) 署員の教養及び教育訓練に関すること。 (11) 予防事務に関すること。 (12) 庁舎施設見学に関すること。 (13) 管内住民、事業所、団体等の消防訓練指導事務及び防火防災思想の普及指導及び育成に関すること。 (14) 消防広報及び消防相談に関すること。 (15) 署員の服務、規律及び教養に関すること。 (16) その他消防係の分掌として適當とする事項。
		(1) 救急業務に関すること。 (2) 救急訓練計画及び指導実施に関すること。 (3) 救急業務の報告及び統計に関すること。 (4) 救急資機材の維持管理に関すること。 (5) 関係医療機関に関すること。 (6) 救急の知識・技術の普及啓発に関すること。 (7) 署員の救急関連教育訓練に関すること。 (8) その他救急係の分掌として適當とする事項。
		(1) 救助業務に関すること。 (2) 救助業務の報告及び統計に関すること。 (3) 隊員の教育訓練に関すること。 (4) 署員の救助関連教育訓練に関すること。 (5) 救助活動の諸計画に関すること。 (6) その他救助係の分掌として適當とする事項。
		(1) 署員の教養及び教育訓練に関すること。 (2) 予防事務に関すること。 (3) 自主防災並びに防火思想の普及啓発及び指導育成に関すること。 (4) その他指導係の分掌として適當とする事項。

◆ 事務分掌（分署）

分 署	(1) 警防計画及び訓練に関する事項。 (2) 火災の警戒防御に関する事項。 (3) 水火災その他特殊災害に関する事項。 (4) 消防地理及び水利に関する事項。 (5) 火災の原因及び損害の調査に関する事項。 (6) 火災業務の報告及び統計に関する事項。 (7) 消防機械器具の維持管理に関する事項。 (8) 車両の運行管理に関する事項。 (9) 消防団の訓練指導に関する事項。 (10) 予防事務に関する事項。 (11) 庁舎施設見学に関する事項。 (12) 管内住民、事業所、団体等の消防訓練指導事務及び防火防災思想の普及指導及び育成に関する事項。 (13) 消防広報及び消防相談に関する事項。 (14) 署員の教養及び教育訓練に関する事項。 (15) 署員の服務、教養その他庶務に関する事項。 (16) その他消防係の分掌として適當とする事項すること。
救 急 係	(1) 救急業務に関する事項。 (2) 救急訓練計画及び指導実施に関する事項。 (3) 救急業務の報告及び統計に関する事項。 (4) 救急資機材の維持管理に関する事項。 (5) 関係医療機関に関する事項。 (6) 救急の知識・技術の普及啓発に関する事項。 (7) 署員の救急関連教育訓練に関する事項。 (8) その他救急係の分掌として適當とする事項。

◇ 消防職員の状況

消防職員は、住民の安全を守る防災担当者として、火災の防ぎよ、救急、救助その他のあらゆる災害の防除のため、日夜その責務を担って業務遂行に当たり住民の安全確保に努めています。

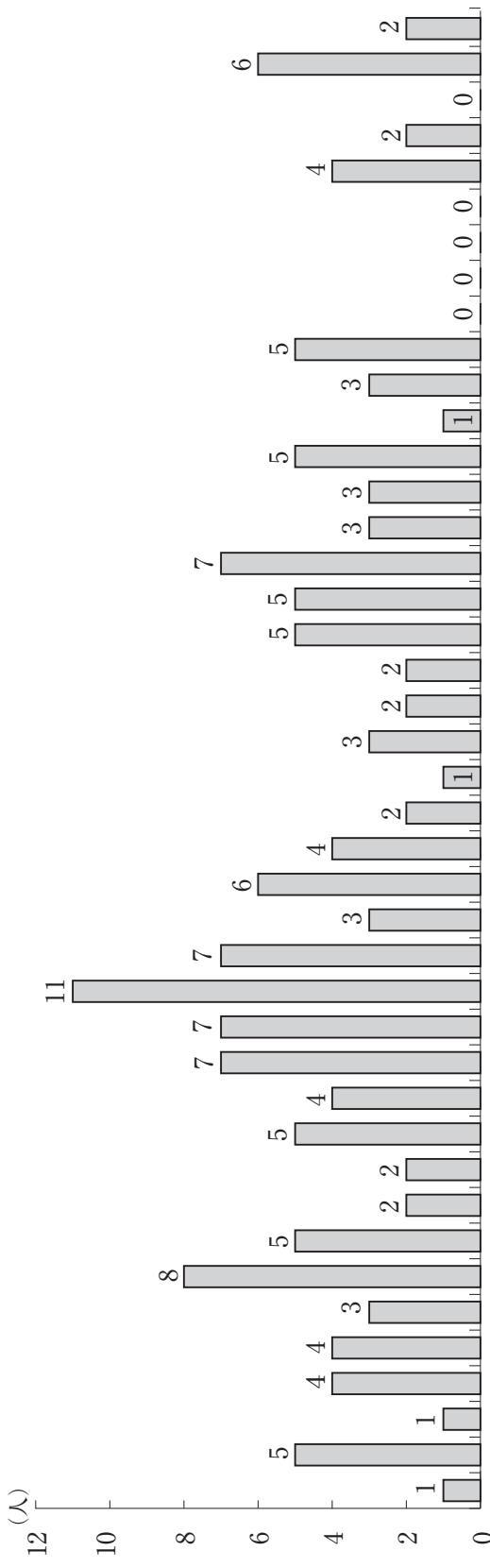
(平成31年4月1日現在)

所 属	階級等別	消防吏員							事 務 員	計
		消防監	消防 司令長	消 防 司 令	消 防 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長		
消防本部	消防 長	1								1
	次 長	(1)								(1)
	総務課		1	1	1	2			(1)	5(1)
	予防課		1		2	1	1			5
	警防課		1		2					3
	通信指令課		1	1	3	3		1		9
	指揮課			4			2			6
	派遣・研修等				1	2	1	9		13
消防署	北消防署		1	3	6	4	10	5		29
	美里分署			1	4		3	2		10
	網田分署			1	4	1	3	1		10
	南消防署		1	3	6	4	10	5		29
	三角分署			1	2	1	5	1		10
	豊野分署			1	3	1	2	3		10
	小川分署			1	3	1	2	3		10
計		1(1)	6	17	37	20	39	30	(1)	150(2)

() は構成市町から出向

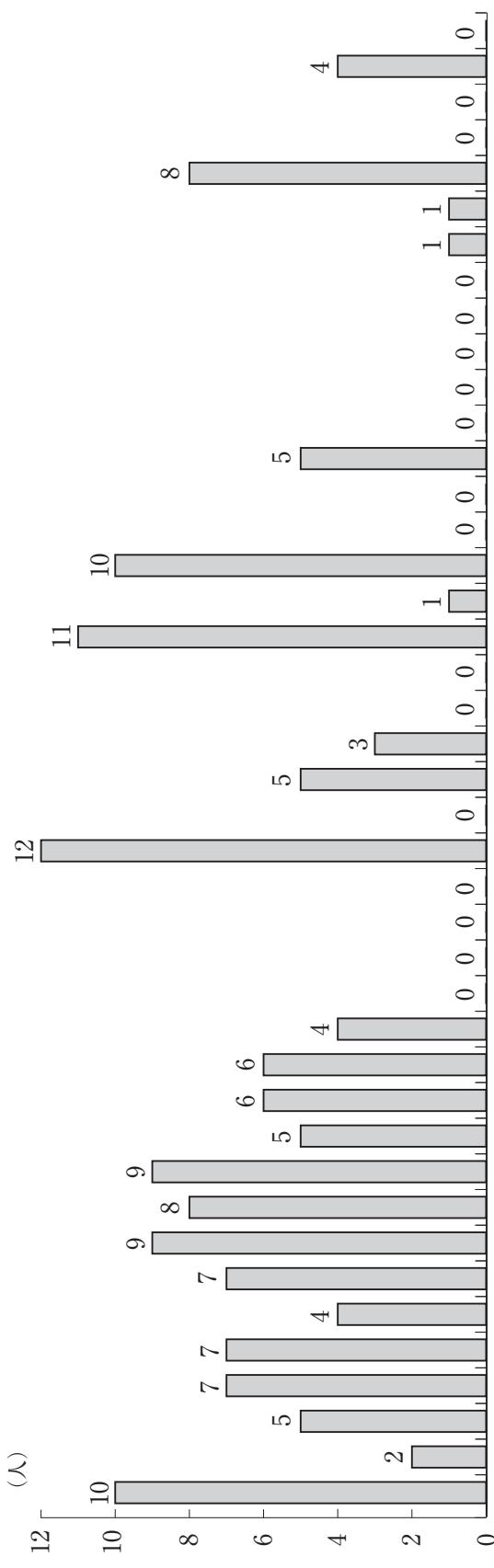
◇ 年齢別職員数

(平成31年4月1日現在)



◇ 勤続年数別職員数

(平成31年4月1日現在)



階級	勤続年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	合計			
消防監																																											1	1	1		
消防司令長																																															
消防司令																																															
消防司令補																																															
消防士長																																															
消防副士長																																															
消防士	10	2	5	6	4	2																																									
事務職員																																															0
合		10	2	5	7	7	4	7	9	8	9	5	6	6	4	0	0	0	12	0	5	3	0	0	11	1	10	0	0	5	0	0	0	0	1	1	8	0	0	4	0	150	14				
年代別人員		31		37		21		12		19		16		0																																	

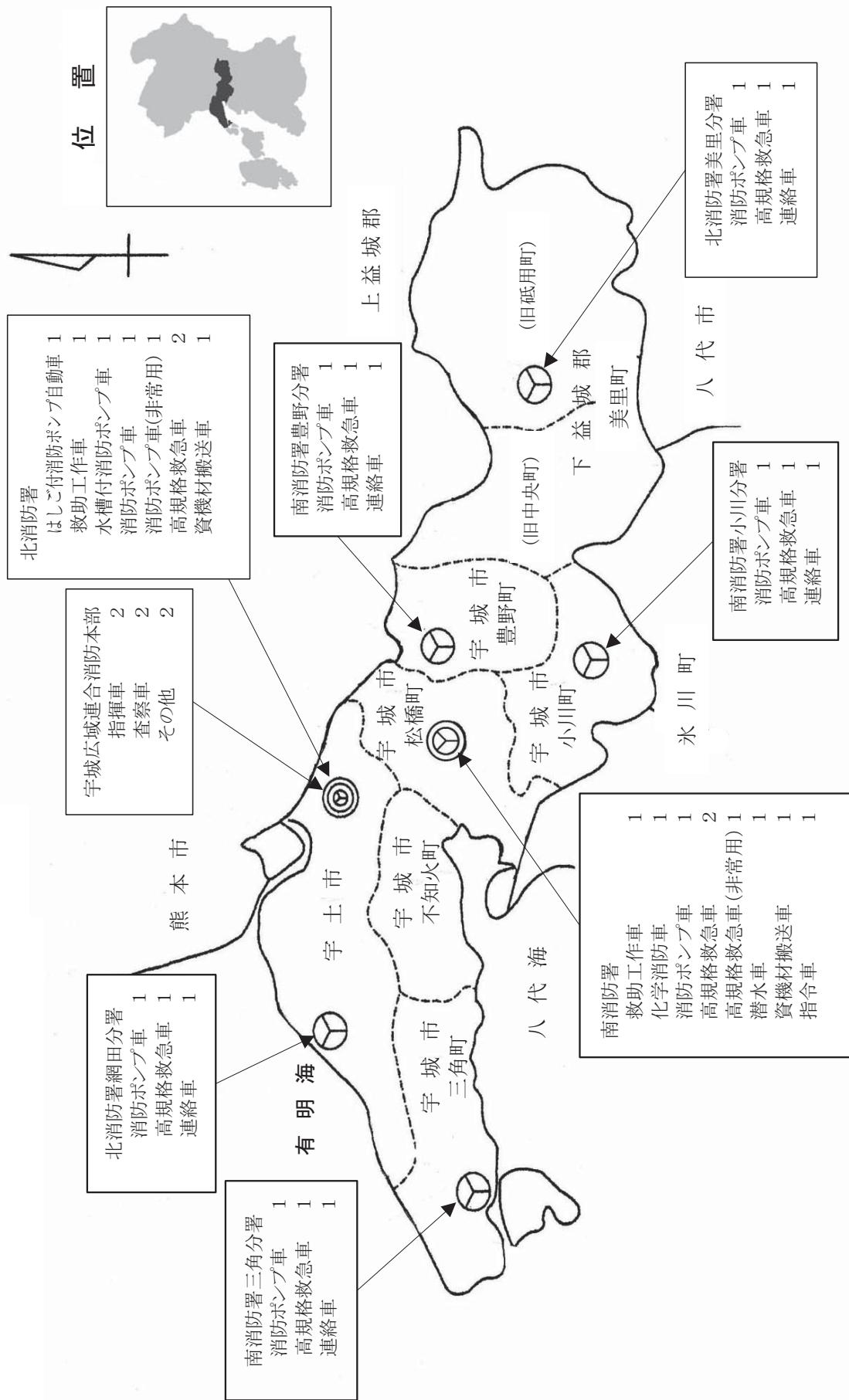
◇ 消防力の整備指針による基準消防力と現有消防力

(平成31年4月1日現在)

署 所	区 分	基準数	現有数	充足率(%)	備 考
	市 街 地	2	2	100.0	
消防自動車等	その 他	9	9	100.0	
	消防ポンプ自動車	8	8	100.0	水槽付ポンプ車含む
	はしご付消防ポンプ自動車	1	1	100.0	30m 級
	化学消防車	1	1	100.0	
	指 揮 車	2	1	50.0	
	消 防 艇	1	0	0.0	
	特 殊 車 等	5	5	100.0	
	救急自動車	9	9	100.0	
	救助工作車	2	2	100.0	
	消防ポンプ自動車(非常用)	1	1	100.0	
	救急自動車 (非常用)	1	1	100.0	

人 員	区 分	現有施設に 対する基準	現有職員数	充足率(%)	備 考
	指揮隊員	18	6	33.3	
消防本部・署	消防隊員	129	85	65.8	
	救急隊員	18	16	88.8	
	救助隊員	30	16	53.3	
	通信員	15	9	60.0	
	庶務の処理等の人員	13	13	100.0	
	予防要員（専従員）	22	5	22.7	
	計	245	150	61.2	

◇ 消防力現勢配置図



◇ 協定書に基づく応援等について

協定名称	協定団体	締結年月日
海上における船舶火災の消防活動に関する業務協定書	熊本海上保安部	平成30年3月1日
万坂トンネルにおける事故発生時の通報及び出動に関する協定書	矢部土木事務所 矢部（現山都）警察署 松橋（現宇城）警察署 上益城消防組合消防本部	昭和52年7月1日
熊本県防災消防ヘリコプター応援協定	熊本県下全市町村 熊本県下全消防本部	平成13年3月28日
熊本県消防相互応援協定	熊本県下全市町村 熊本県下全消防本部	平成27年4月1日
九州自動車道における消防相互応援協定	九州自動車道沿線市町村 九州自動車道沿線消防本部	平成27年4月1日
九州自動車道における消防相互応援協定に基づく覚書	九州自動車道沿線市町村 九州自動車道沿線消防本部	平成27年4月1日

◇ 階級別特殊技能取得状況

(平成31年4月1日現在)

	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
普通1種自動車運転免許(準中型含む)	1	6	17	37	20	39	30	150
大型1種自動車運転免許	1	4	11	32	15	26	8	97
大型2種自動車運転免許			1					1
大型特殊自動車運転免許				1				1
中型1種自動車運転免許				1	4	8	16	36
救急救命士	1	1	5	16	5	7	4	39
応急手当指導員	1	6	17	37	20	39	18	138
JPTEC PROVIDER	1	1	1	7	6	9	1	26
日赤等応急手当指導員	1							1
JPTEC インストラクター	1			4	2	1		8
ACLS インストラクター	1							1
ICLS インストラクター	1	1	1	5		1		9
潜水士		1	7	17	12	21	4	62
日赤水上救助員				1				1
着衣泳指導員			2	9	3	6		20
消防設備士		1	5	21	4	4	1	36
防火対象物点検資格者		2	1					3
危険物取扱者(乙)	1	6	13	36	17	11	2	86
火薬類取扱主任者								0
可搬ポンプ整備資格者	1	1	1					3
電気工事士				1				1
防火査察(予防技術資格者)		1	1	3	2	2		9
消防用設備等(予防技術資格者)		1	1	1	2	1		6
危険物(予防技術資格者)			3	3	1	1		8
毒物劇物取扱者	1						1	2
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	1	2	7	26	7	2		45
特定化学物質等作業主任者	1	1	1	3		1		7
陸上特殊無線技士	1	6	17	37	19	38	21	139
アマチュア無線技士			2					2
小型移動式クレーン			5	14	8	8		35
玉掛主任者	1	2	6	16	5	4		34
車両系建設機械運転技能			1		1			2
ガス溶接技術者						1		1
小型船舶操縦士	1	1	6	15	7	6		36
防災士	1		1	1	1			4
自治体法務検定			1					1
第1種衛生管理者	1				1	1		3
小型ボイラー			1	1				2
小型特殊自動車運転免許					1			1
高所作業車運転技能士				1				1

◇ 消防資器材の現有状況

消火用資器材

(平成31年4月1日現在)

器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南 消防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計
放水用具	ホース	65mm	98	53	58	94	51	52	57	463
		50mm	104	72	58	80	55	54	51	474
	管 槍	65mm	8	2	1	4	2	3	2	22
		50mm	8	2		6	3	1	2	22
	小型動力ポンプ					1			1	2
	ポータブル CAFS (武藏)									1(予防課)
	無反動ノズル		4	2	2	4	2	2		16
	フォグガン		2	1	1	2	1		1	8
	ラインプロポショナー		2		1	3	1		1	8
	高発泡器具									0
	消火薬剤	蛋白 (20L)		1						1
		界面 (20L)	8	4	4	15	1	2	6	40
	油中和剤	普通 (20L)	8	2	1	8		1		20
		バイオ (20L)								0
	オイルキャッチャー		331	300	280	209	197	300	370	1,987
	ジェットシューター		6	3	3	7	3	3	3	28
	媒介金具	メスオス50/40	2			2	1	3	1	9
		メスオス65/50	2	3	2	3	1	1	1	13
		メスオス50/65	2	2	1	1	1			7
	逆延長金具 65mm (マルチ含)	オスオス	3	1	1	3	2	2	2	14
		メスマス	4	1	1	4	2	1	1	14
	逆延長金具 50mm (マルチ含)	オスオス	2	1	1	1	1	1	4	11
		メスマス	1	1	1	1		1		5
	分水器	65-65×2		1		1				2
		65-50×2		1		1				2
		マルチ	6	2	1	4	1	2	1	17
	スタンドパイプ		6	2	2	6	2	2	2	22
	ホースブリッジ		8	4	2	6	2	4	6	32
消防活動用具	鳶 口		8	2	2	12	2	2	2	30
	梯 子	単・折りたたみ	3			3			1	7
		二 連	1	1	1	2	1	1		7
		三 連	2			2				4
	投光器		4	1	1	3	1	1	1	12
	発電機	灯光器用	4	1	1	3	1	1	1	12
		床舎用	1	1	1	3	2	1	2	11
	温度測定器		2	1	1	2	1	1	1	9
	耐熱防火衣		1			4				5
	番線カッター		2	1	2	3	1	1	1	11
	夜光ベスト		12	5	6	8	4	5	7	47

救助用資器材

(平成31年4月1日現在)

器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南 消防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計
呼吸保護用器具	空気呼吸器	陽圧型	16	3	4	12	3	3	3	44
		陰圧型								0
	簡易酸素呼吸器		5			1				6
	空気ポンベ		60	17	11	40	19	11	11	169
切断用器具	油圧カッター(エンジン式)		1			1				2
	フット式カッター			1			1			2
	万能切断機(酸素)		1			1				2
	携帯カッター・拡張器(電動式)									0
	エアーソー		1	1		2	1			5
	レシプロソー		1			1				2
	エンジンカッター		1	1	1	1	1	1	1	7
	チェンソー		2	1	1	2	1	1	1	9
	エアーカッター					1				1
重量物排除器具	ポートパワー							1		1
	チルホール		2	1		3		1	1	8
	油圧スプレッダー		1	1		1	1			4
	エアーマット		1	1	1	1	1	1	1	7
	プランジャーラム		3			1				4
	ハンマードリル		1			1				2
破壊器具	削岩機		1			2				3
	ストライカー		1			1				2
	万能斧		13	2	1	8	1	1	1	27
ガス等対策器具	防毒服(陽圧式)		3							3
	防毒衣		12			6	3			21
	帶電衣		4			4				8
	放射能防護服		1			1				2
	検知器	有毒ガス	2			2				4
		可燃性ガス	1			1				2
		マルチガス	4	1	2	4	2	2	1	16
		放射線	19			6				25
水難救助器具	アクアラング	ウエット				24				24
	セット	ドライ				7				7
	アクアラング用ポンベ					25				25
	浮環		3	1	1	8	1	1	1	16
	救助ボート		1			1				2
	船外機		1			1				2
	ゼニライトブイ					1				1
	すばり		12	3		6	8			29
	投げ網									0
	ライフジャケット		31	22	12	33	9	6	11	124
	山岳救助資器材一式		1			1	1			3
その他救助器具	エアーバッグカバー		1	1	1	1	1			5
	緩降器		1			1				2
	ロープ登降器									0
	折りたたみ梯子		1			1				2
	ファーバースコープ					1				1
	ウインドーポンチ		5		1	11	1		2	20
	エアーテント一式		1			1				2
	舟形担架		1			2	1			4
	折りたたみ担架		1			1				2
	マンホール救助器具		1			1				2
	排煙機		2			1				3
	救助マット		1			1				2
	縛帶		2	1	1	2	3	2	3	14

救急用資器材

(平成31年4月1日現在)

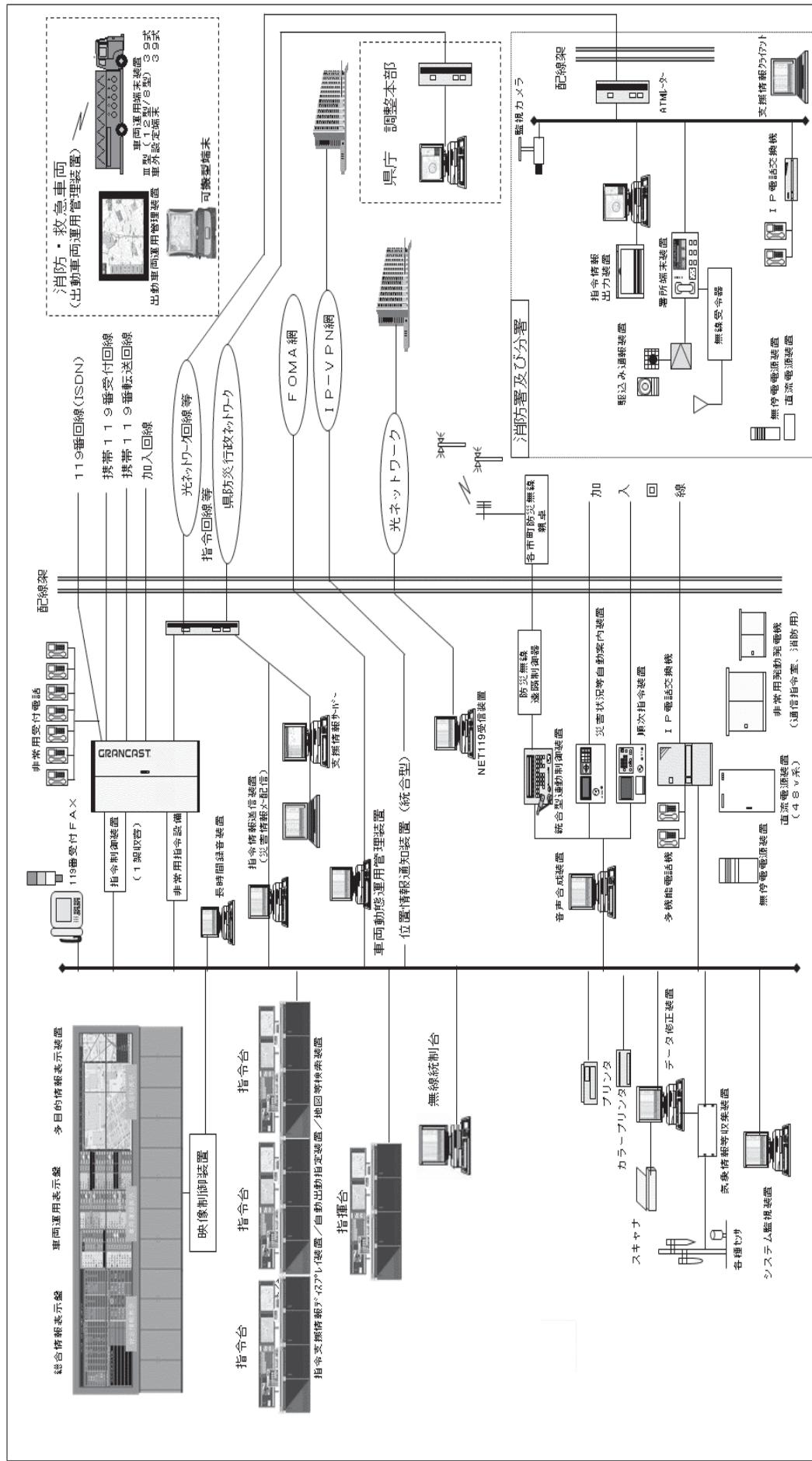
器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南 消防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計
救急用資器材	血圧計		3	1	2	2	2	2	1	13
	電動式吸引器		3	2	1	3	3	2	2	16
	喉頭鏡セット		4	3	2	8	3	3	3	26
	手動引金式人工呼吸器									0
	酸素吸入器(インハレーター)		2	1	1	2	1	1	1	9
	自動式人工呼吸器		2	1	1	2	1	2	1	10
	人工蘇生器(バッグマスク)		8	2	2	4	2	3	5	26
	バキュームスプリント		2	1	2	1	1	1	1	9
	マジックギブス				1					1
	スロートイーバッグ							1	1	2
	救急用携帯電話		2	1	1	2	1	1	1	9
	スクープストレッチャー		5	3	1	4	3	2	1	19
	バックボード		4	2	2	4	2	2	2	18
	ショートボード		2							2
	ビデオ喉頭鏡		1	1	2	3	1			8
	ケッド		1			2	1	1	1	6
高度救急用資器材	気道確保用資器材一式		2	1	1	2	1	1	1	9
	輸液用資器材一式		2	1	1	2	1	1	1	9
	自動体外除細動器		3	1	1	4	1	3	2	15
	患者監視モニター		2	1	1	1	1	2	2	10
	血中酸素飽和度測定器		2	1	1	1	1	1	2	9
	カプノチェック		1			1				2
消毒用資器材	心電計								1	1
	オゾン滅菌装置									0
	EOG方式滅菌器									0
	銀イオンドライフォッグ						1	1		2
救急訓練資器材	紫外線滅菌ロッカー		1							1
	高度救命処置シュミレーター		1			2				3
	レコーディングレサシアン		5	2	2	5		1	2	17
	アンブマン		2	1			2	1		6
	ジュニア		8	1	1	12	1		1	24
	ベビー		4		1	3	1	1	1	11
	JAMY		1	1		1	1			4
	レサシアン半身		1			3				4
	気道管理トレーナー		1	1	1	1	1			5
	静脈トレーナー		1	1	1	1				4
	AEDトレーナー		14	2	1	13	2	1	2	35

水防用資器材

(平成31年4月1日現在)

器材名		配置署	北 消防署	美里 分署	網田 分署	南 消防署	三角 分署	豊野 分署	小川 分署	計
水防資器材	スコップ	剣	19	8	8	17	8	4	3	67
		角	4	2	1	3			3	13
	ツルハシ		4	2	3	3	2	1	1	16
	ハンマー		1			2			1	4
	カケヤ		3	2	2	4	2	1	1	15
	斧		5			2			1	8
	ナタ		2	6	3	10	3	3	2	29
	鍬		2		4	1		1		8
	唐鍬									0
	三叉				2			3		5
	土のう袋		800	158	270	160	200	200	100	1,888

消防通信系統圖



◇ 119受信状況

月別受信状況

(平成30年中) (件)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災	3	4	1	3	4	5	7	5	2	1	3	1	39
救 急	662	455	538	511	512	486	607	591	509	526	480	552	6,429
救 助	13	4	7	8	6	6	9	5	6	10	10	7	91
警 戒	93	51	80	85	51	57	79	69	64	94	58	74	855
同 報	27	20	34	27	24	18	22	25	19	35	29	24	304
まちがい	23	11	29	40	45	53	49	24	29	23	31	24	381
いたずら	0	0	0	2	7	6	2	0	2	0	0	1	20
問い合わせ	34	31	32	29	28	24	29	41	38	21	20	38	365
通報訓練	19	34	58	24	43	36	26	21	38	57	78	57	491
回線試験	20	41	67	63	37	18	29	25	14	37	44	16	411
その他	39	37	38	97	67	30	72	52	46	62	52	52	644
携帯転送	17	21	22	8	22	14	20	17	14	8	9	12	184
総 計	950	709	906	897	846	753	951	875	781	874	814	858	10,214

覚知種別受信状況

(平成30年中) (件)

種別	火災	救急	救助	警戒	同報	まちがい	いたずら	問い合わせ	通報訓練	回線試験	その他	携帯転送	総計
1 1 9	6	1,928	8	217	56	122	4	94	289	325	104	5	3,158
携 帯 119	23	2,195	67	380	184	195	15	200	25	15	151	169	3,619
I P 119	3	1,700	8	131	48	43	1	39	169	39	66	3	2,250
加入電話 (加入電話から)	1	62	4	30	0	1	0	0	0	0	1	0	99
加入電話 (携帯電話から)	1	13	1	9	0	0	0	0	0	0	1	0	25
駆け付け通報	0	141	0	2	0	0	0	18	3	12	40	0	216
事後聞知	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
自己覚知	1	6	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	17
その他	0	384	2	76	16	20	0	14	5	20	281	7	825
総 計	39	6,429	91	855	304	381	20	365	491	411	644	184	10,214

備考：平成17年12月2日から携帯電話での「119通報」を直接受信開始

◇ 気象状況

宇城広域連合消防本部：標高3.7m (平成30年中)

月	平均風速 m/s	平均風向	最大瞬間風速 m/s	最大瞬間時風向	月平均氣溫 °C	月最高氣溫 °C	月最低氣溫 °C	月平均相對濕度 %	月最高相對濕度 %	月最低相對濕度 %	実効濕度 °C	現地氣壓 hpa	海面氣壓 hpa	10分最大雨量 mm	時間最大雨量 mm	月最大雨量 mm	月積算雨量 mm
1月	2.0	北北西	18.7	北西	4.6	19.5	-4.7	87.0	99.9	42.7	86.8	1020.9	1021.7	2.0	5.5	18.0	60.5
2月	2.1	北北西	19.5	南西	5.6	18.3	-4.3	84.4	99.9	32.2	83.4	1020.8	1021.5	2.5	6.0	16.5	55.0
3月	2.4	北北西	16.3	西南西	11.7	23.3	1.2	83.9	99.9	27.4	84.4	1017.7	1018.4	5.0	17.0	31.5	120.0
4月	2.5	北西	20.6	南西	16.8	26.7	3.0	78.9	99.9	19.4	79.1	1015.4	1016.1	6.5	19.5	81.5	128.5
5月	2.6	北西	16.9	南西	20.4	30.9	8.4	82.3	99.9	16.6	81.0	1011.2	1011.9	5.5	15.0	49.0	157.5
6月	2.4	北西	18.9	南西	23.7	32.2	15.1	87.7	99.9	26.1	87.3	1007.3	1008.0	10.5	27.5	88.0	337.0
7月	2.4	北北西	25.5	南南西	28.4	36.4	21.9	86.1	99.9	48.3	86.3	1007.1	1007.8	6.0	19.0	117.5	259.5
8月	2.3	南東	15.3	西	29.2	37.7	22.6	80.5	99.9	41.6	80.2	1006.6	1007.3	6.0	15.5	24.0	45.0
9月	2.1	北	23.1	北	24.5	32.0	16.0	88.8	99.9	39.4	88.3	1010.5	1011.2	12.5	26.5	62.0	257.5
10月	2.0	北西	21.8	南西	18.1	30.3	9.1	84.5	99.9	31.6	85.0	1016.2	1016.9	4.5	8.0	24.0	52.5
11月	1.4	北	11.2	北北西	13.0	24.8	0.4	87.6	99.9	39.9	86.6	1020.6	1021.3	2.5	6.0	15.5	60.0
12月	1.7	北	13.8	南西	8.9	24.5	-3.2	74.8	98.6	28.8	76.3	1023.0	1023.8	4.0	5.0	22.0	81.0

風向頻度 %	北	北北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南西	西南西	西	西北西	北西	西北	静穏
9.9	8.1	5.3	3.7	2.4	4.6	9.4	7.1	4.8	4.4	6.4	1.9	1.8	3.7	11.7	11.8

火 災

- ◇ 概 况
- ◇ 市町別10か年の火災発生件数
- ◇ 月別・市町別火災発生件数、時間・種別毎火災発生件数
- ◇ 市町別火災発生件数と損害額
- ◇ 年別火災状況及び損害額
- ◇ 月別火災発生状況
- ◇ 市町別火災発生状況
- ◇ 出火原因別の前年比・出火原因別火災発生件数



◇ 概 冴

宇城広域連合消防本部管内における平成30年中の火災発生件数は39件で、前年より15件減少しています。構成市町別にみると、宇城市が20件と最も多く、次いで宇土市の13件、美里町の6件となっています。

1. 出火件数（種別毎）

火災種別ごとにみると、建物火災が9件（前年比15件減）と総件数の23%を占め、その他火災27件（前年比3件増）、車両火災3件（前年比1件減）となっています。

その他火災が年々増加しています。

2. 焼損内訳

建物焼損床面積は、465m²で前年に比べ2,667m²減少しています。焼損棟数は14棟（全焼3棟、部分焼4棟、ぼや7棟）で、前年に比べ17棟減少し、罹災世帯は6世帯で前年より17世帯減少しています。

3. 損害額

損害額は、24,788千円で、前年より124,085千円の減少となっています。火災種別毎にみると、建物火災22,718千円（前年比123,815千円減）、車両火災1,555千円（前年比493千円増）、その他515千円（前年比763千円減）で、全体の損害額は大幅に減少しています。

4. 出火原因

出火原因の1位は「たき火」9件（23%）、「その他」4件（10%）、「火入れ」3件（7%）、「電気装置」「放火」各2件（5%）、「たばこ」「こんろ」「焼却炉」「ストーブ」「ボイラー」「煙突・煙道」「電灯・電話等の配線」「マッチ・ライター」「溶接機・溶断機」各1件、原因の特定に至らない「不明、調査中」が10件となっています。

5. 死傷者

火災による死者は1名、負傷者は4名でした。前年より死者数は3名減少、負傷者は1名減少しました。

6. 傾向

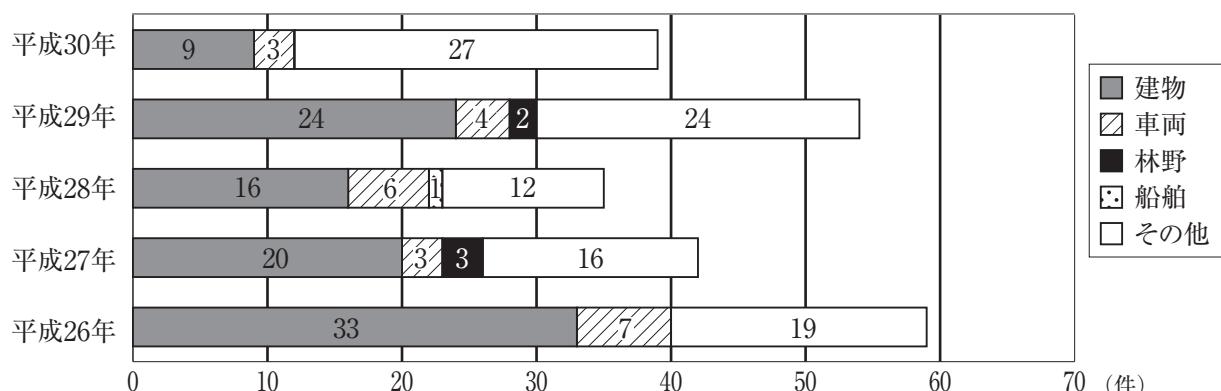
火災の発生状況を月別にみると、7月が7件（17%）で最も多く、次いで6月・8月の5件（12%）、2月・4月の4件（10%）となっています。一番少ない月は3月・10月・12月の1件でした。

時間帯別にみてみると20時～22時が7件（17%）で最も多くなっています。なお、本年は午後から夜の時間帯に多くの火災が発生しています。

建物火災も20時～22時までの夜間帯に4件発生し、建物火災の44%を占めています。

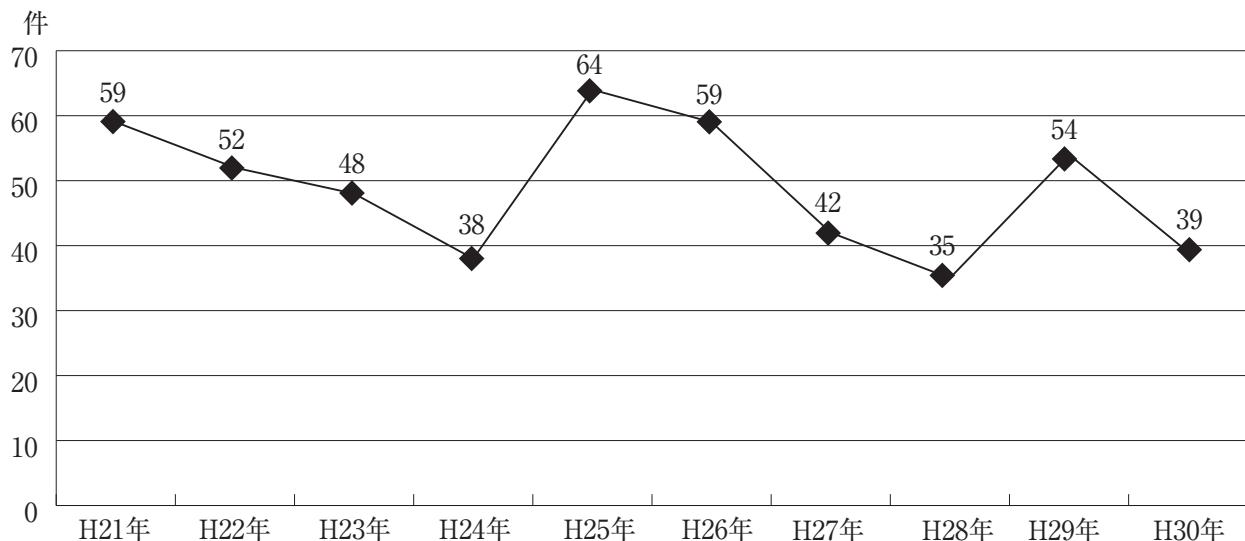
過去5年間の種別ごと火災件数

年別	種別	建物	車両	林野	船舶	その他	計
平成30年		9	3			27	39
平成29年		24	4	2		24	54
平成28年		16	6		1	12	35
平成27年		20	3	3		16	42
平成26年		33	7			19	59



◇ 10か年の火災発生件数

※管外で発生した火災を除く



◇ 市町別10か年の火災発生件数

※管外で発生した火災を除く

区分 市町別	過去10ヶ年の火災発生件数										
	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	
合 計	59	52	48	38	64	59	42	35	54	39	
宇 土 市	14	13	14	12	19	23	13	10	22	13	
宇 城 市	21	24	22	15	26	26	22	22	26	20	
美 里 町	6	3	4	2	7	4	7	3	6	6	
熊本市南区城南町	11	11	6	4	9	1	宇城広域連合離脱				
熊本市南区富合町	7	1	2	5	3	5	宇城広域連合離脱				

火災の定義

「火災」とは、人の意図に反して発生し、若しくは拡大し、又は放火により発生して、消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。

火災種別の説明

建物火災とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいいます。

林野火災とは、森林・原野又は牧野が焼損した火災をいいます。

車両火災とは、自動車車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいいます。

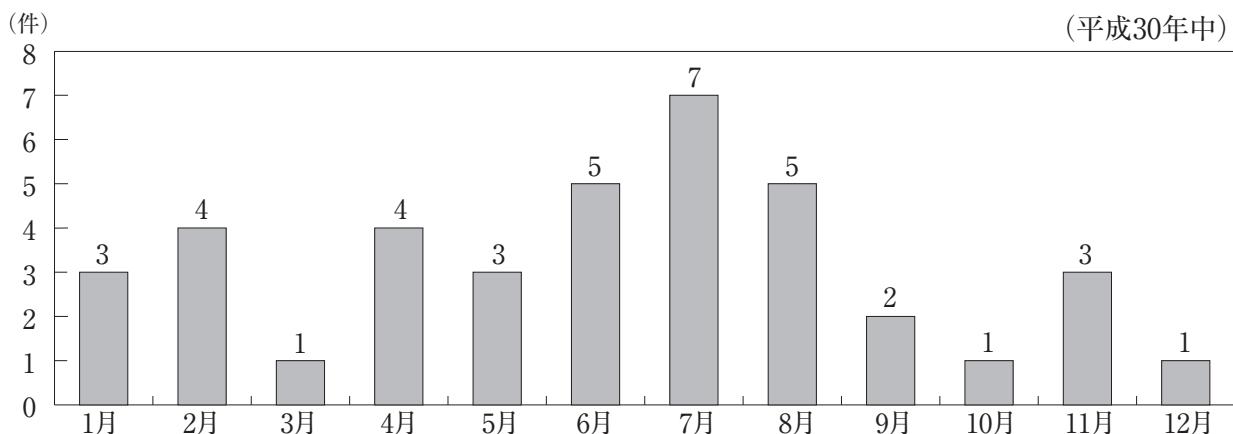
船舶火災とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいいます。

航空機火災とは、航空機またはその積載物が焼損した火災をいいます。

その他火災とは、上記に掲げる火災以外の火災をいいます。

(例えば、空地・田畠・道路・河川敷・ごみ集積場・電柱類等の火災など)

◇ 月別火災発生件数



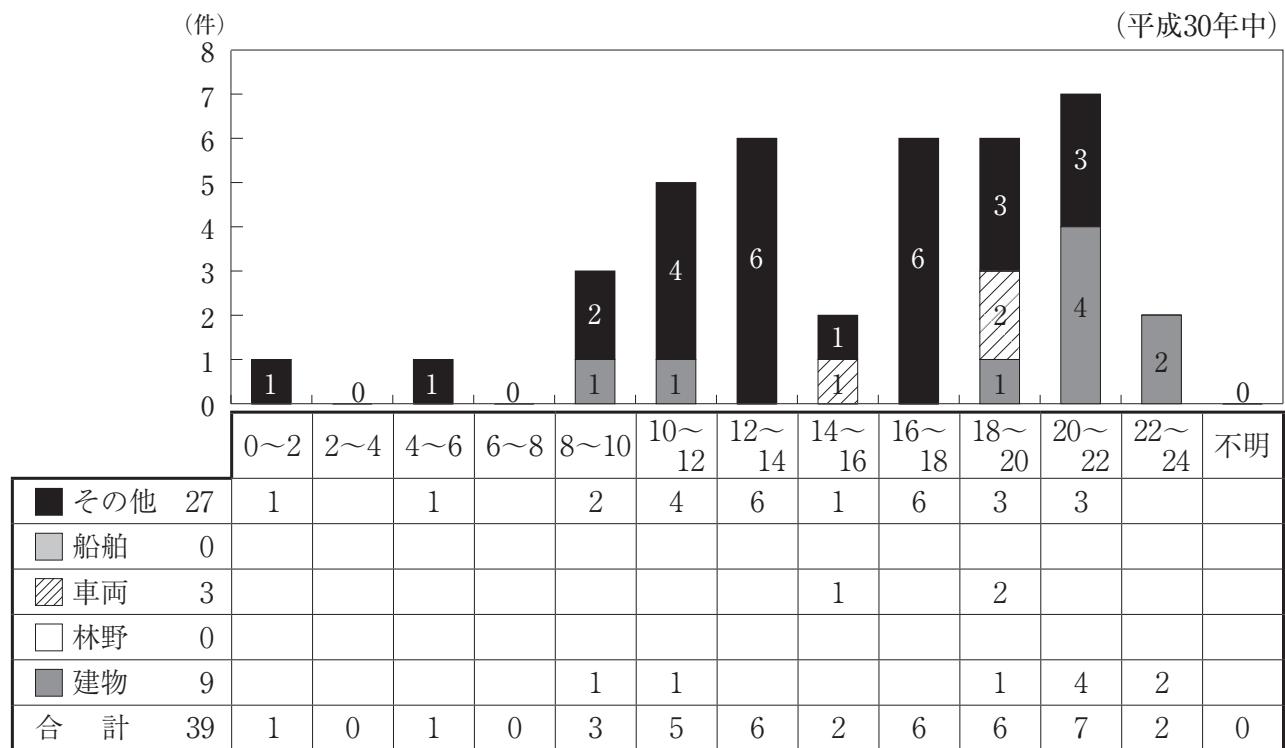
◇ 月別・市町別火災発生件数

(平成30年中)

市町別	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		39	3	4	1	4	3	5	7	5	2	1	3	1
宇土市		13	1	1	1	1	1	1	2	1	1		3	
宇城市		20	2	3		2	2	2	3	3	1	1		1
美里町		6				1		2	2	1				
管外		0												

◇ 時間・種別毎火災発生件数

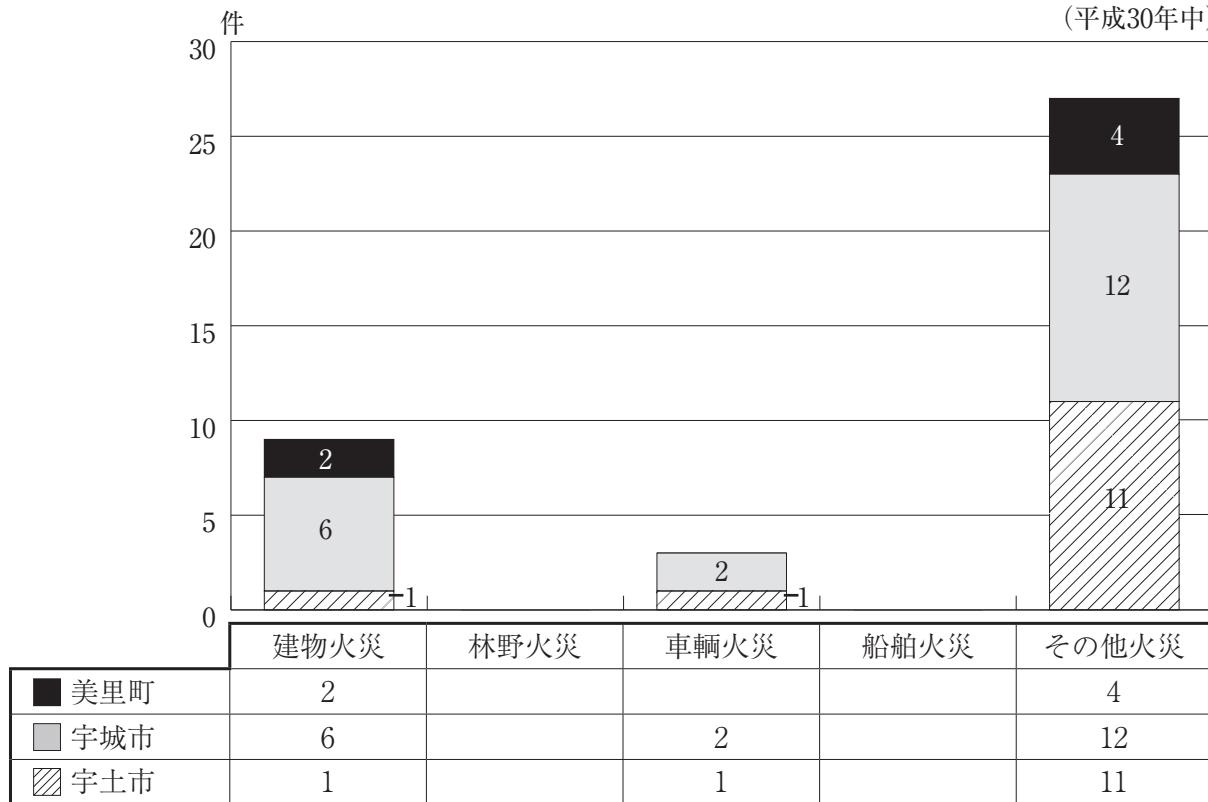
(平成30年中)



◇ 市町別火災発生件数と損害額

■市町別火災発生件数

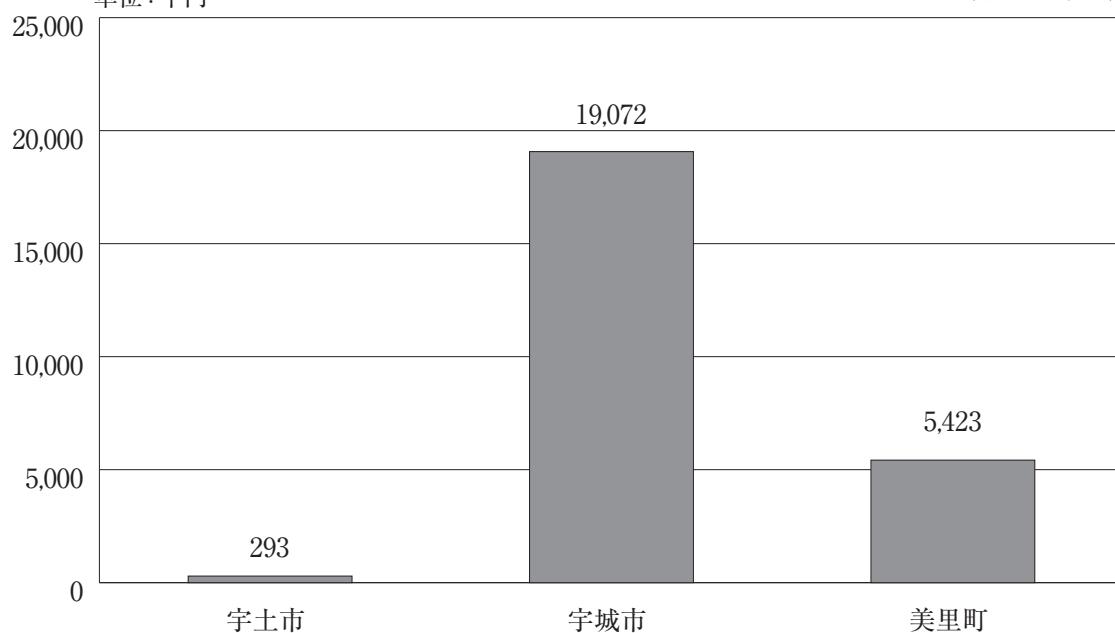
(平成30年中)



■市町別損害額

単位:千円

(平成30年中)



◇ 年別火災状況及び損害額

年別 種別		H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
火災発生件数	建物	40	35	28	22	29	33	20	16	24	9
	林野	1	0	0	1	3	0	3	0	2	0
	車両等	9	12	7	7	8	7	3	6	4	3
	その他	10	6	13	8	24	19	16	13	24	27
	合計	60	53	48	38	64	59	42	35	54	39
罹災世帯	全損	11	12	15	9	8	8	6	6	13	2
	半損	1	0	4	0	2	3	3	1	1	0
	小損	21	25	15	10	14	21	15	3	9	4
	合計	33	37	34	19	24	32	24	10	23	6
罹災人員		89	89	91	60	59	78	64	23	64	16
焼損棟数	全焼	12	19	24	12	11	23	4	10	17	3
	半焼	2	2	4	2	2	2	3	2	1	0
	部分焼	11	16	13	10	12	25	7	3	10	4
	ぼや	14	12	10	7	12	16	13	8	3	7
	合計	39	49	51	31	37	66	27	23	31	14
焼損面積	建物(m ²)	2,350	1,992	3,370	3,013	1,442	4,253	1,039	1,302	3,132	465
	林野(a)	100	0	5	1	12	0	33	0	0	0
損害額(千円)	建物	158,564	128,919	162,183	167,183	82,704	300,580	40,346	72,027	146,533	22,718
	林野	1,500	0	47	64	0	22	35	94	34	0
	車両等	3,279	2,146	17,425	1,629	11,312	1,885	1,967	3,136	1,062	1,555
	その他	17,524	1,225	1,562	909	3,221	52,385	853	911	1,278	515
	合計	180,867	132,290	181,217	169,785	97,237	354,872	43,201	76,168	148,907	24,788
死傷者	死者	2	0	3	4	2	0	1	1	4	1
	傷者	6	9	8	10	7	13	6	3	5	4

◇ 月別火災発生状況

(平成30年中)

種別 月別	件数		焼損面積・数等						損害額(千円)			焼損棟数						罹災世帯						負傷者									
	内訳		内訳						内訳			火元			類焼			全焼			半焼			部焼			はや			はや			
	計	建物	林野	車両	船舶	船舶	建物	林野	車両	船舶	船	車両	計	全焼	半焼	部焼	全焼	半焼	部焼	はや	はや	はや	はや	はや	はや	はや	はや	はや	はや	消防員	消防吏員	その他の	
1月	3	2		1	4	1			90	90			2			1	1													1	3		
2月	4			4					20				20	0																			
3月	1			1					2				2	0																			
4月	4	1	1	2			1	238	28			190	20	1			1											1	1	1			
5月	3	1	2		2		2	835				627	208	0															1	1	1		
6月	5	1	4	1			559	559					2			2														1	1	1	
7月	7	1	6	19	5	2	5,437	4,753			642	42	2	1	1																		
8月	5	1	4	94	52	1	2,492	2,408			16	68	6	1	1												4	1	1				
9月	2		1	1			1	136			80	56	0																				
10月	1	1		285	4		14,824	14,744			80	3	1	1												1	1	10	1				
11月	3	1		2				155	136			19	2																				
12月	1	1						0				1																					
計	39	9	0	3	0	27	402	63	0	7	24,788	22,718	0	1,555	0	515	19	3	0	4	7	0	0	5	0	2	0	4	16	1	0	4	

◇ 市町別火災発生状況

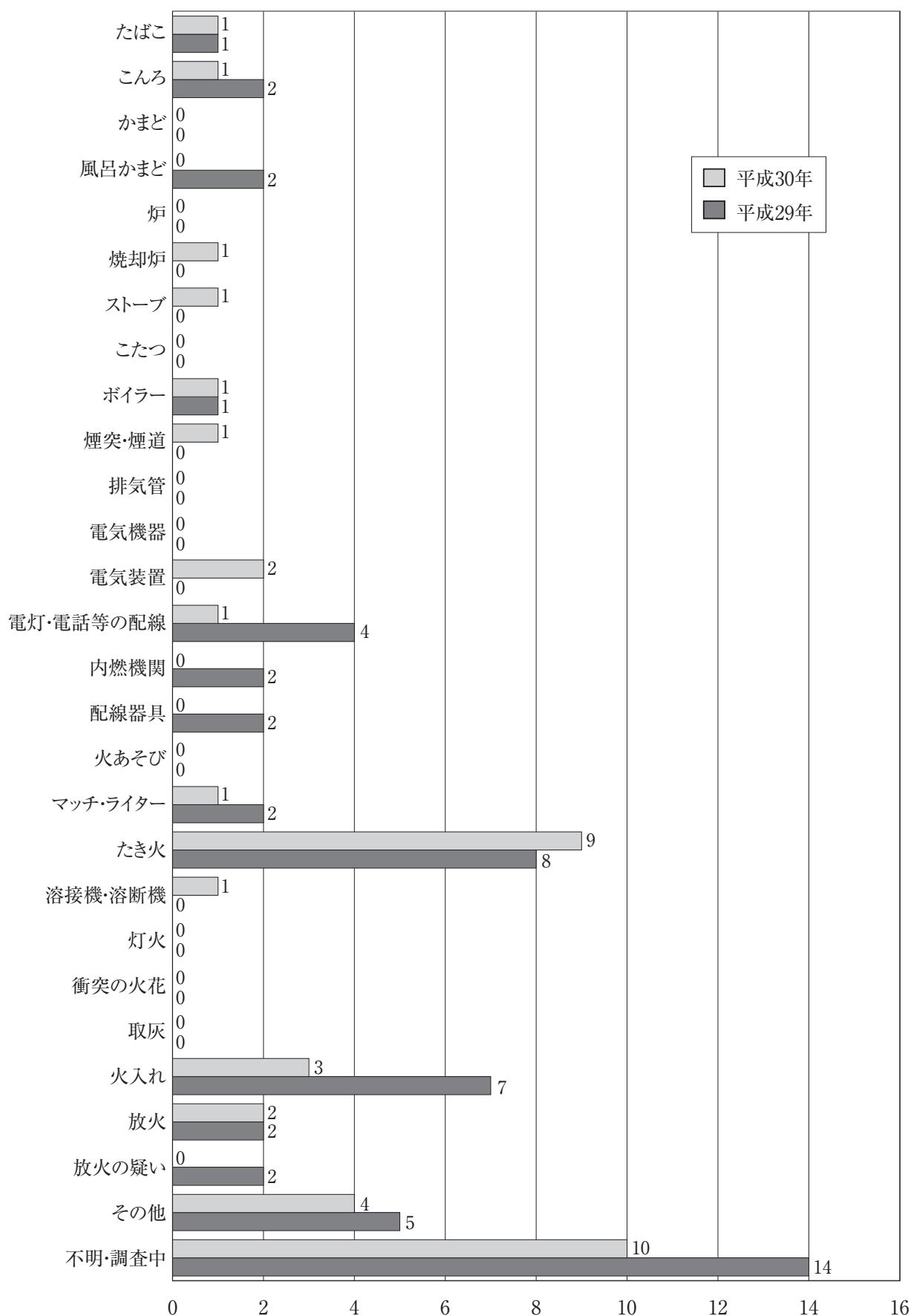
(平成30年中)

種別 市町別	件数		焼損面積・数等				損害額(千円)				焼損棟数				罹災世帯				負傷者													
	内訳						内訳				火元				類焼																	
	建物	林野	車両	船舶	建物	林野	車両	船舶	計	建物	林野	車両	船舶	計	全焼	半焼	部分焼	全焼	半焼	部分焼	はや	ばや	はや	死者	罹災者数	消防員	消防吏員	その他				
宇土市	13	1	1	11	0	0	1	293	136		80	77	2											1	1							
宇城市	20	6	2	12	383	58	4	19,072	17,801		833	438	14	2	3	4	5	2	3	15				1	1	2						
美里町	6	2		4	19	5	2	5,423	4,781		642		3	1	1	1								1	1							
高速道		0									0			0																		
管外		0									0			0																		
計	39	9	0	3	0	27	402	63	0	7	24,788	22,718	0	1,555	0	515	19	3	0	4	7	0	0	5	0	2	0	4	16	1	0	0

◇ 出火原因別火災発生件数

番号	原 因	平成30年中件数	平成29年中件数
1	たばこ	1	1
2	こんろ	1	2
3	かまど	0	0
4	風呂かまど	0	2
5	炉	0	0
6	焼却炉	1	0
7	ストーブ	1	0
8	こたつ	0	0
9	ボイラー	1	1
10	煙突・煙道	1	0
11	排気管	0	0
12	電気機器	0	0
13	電気装置	2	0
14	電灯・電話等の配線	1	4
15	内燃機関	0	2
16	配線器具	0	2
17	火あそび	0	0
18	マッチ・ライター	1	2
19	たき火	9	8
20	溶接機・溶断機	1	0
21	灯火	0	0
22	衝突の火花	0	0
23	取灰	0	0
24	火入れ	3	7
25	放火	2	2
26	放火の疑い	0	2
27	その他	4	5
28	不明・調査中	10	14
合 計		39	54

◇ 出火原因別の前年比



救急・救助

- ◇ 救急概況
- ◇ 事故種別年齢区分別傷病程度搬送人員
- ◇ 10か年の救急出場件数
- ◇ 現場到着所要時間別出場件数
- ◇ 市町別救急出場件数と搬送人員
- ◇ 収容所要時間別搬送人員
- ◇ 過去10か年署別救急出場件数推移
- ◇ 救助概況
- ◇ 時間別救急出場件数
- ◇ 10か年の救助出場件数
- ◇ 月・曜日別種別毎搬送人員
- ◇ 事故種別救助出場及び活動状況
- ◇ 事故種別医療機関別搬送人員
- ◇ 発生場所別救助件数及び救助人員



救急事故の種別

火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然 災 害 事 故	暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩・地すべり・その他異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
水 難 事 故	水泳中（運動競技によるものを除く）の溺者又は水中転落等による事故をいう。
交 通 事 故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は单一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
労 働 灾 害 事 故	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。
運動 競 技 事 故	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者。審判員及び関係者の事故（ただし観覧中の者が直接運動競技用具等によって負傷した場合は含み、競技場の混乱による事故等は含まない）
一 般 負 傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加 害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自 損 行 為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急 病	疾病によるもので救急業務としておこなったものをいう。
そ の 他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の搬送、その他のものをいう。

救助事故の種別

建 物 火 災	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
建物以外の火災	火災報告取扱要領による、林野・車両・航空機・その他の火災で生じた事故
交 通 事 故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は单一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
水 難 事 故	水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
自然 災 害 事 故	暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩・地すべり・その他異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。
機 械 に よ る 事 故	エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアーセンターハンド等による事故をいう。
建物等による事故	建物、門、柵、扉等、建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等に閉じ込められた事故、建物等に挟まれる事故等をいう。
ガス及び酸欠事故	一酸化炭素中毒、その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故をいう。
破 裂 事 故	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故以外のボイラー、ポンベ等の物理的破裂による事故をいう。
そ の 他	前に掲げた事故以外の事故で、消防機関による救助を必要したもの。出動したが誤報、いたずらであった場合も計上する。

◇ 救急概況

平成30年中における救急出場件数は6,429件（前年6,397件）、搬送人員は6,049人（前年5,960人）で、前年に比べ出場件数32件（0.5%）の増加で、搬送人員で89人（1.49%）の増加となっています。このことは1日平均17.6回救急車が出場し16.5人を搬送したことになります。

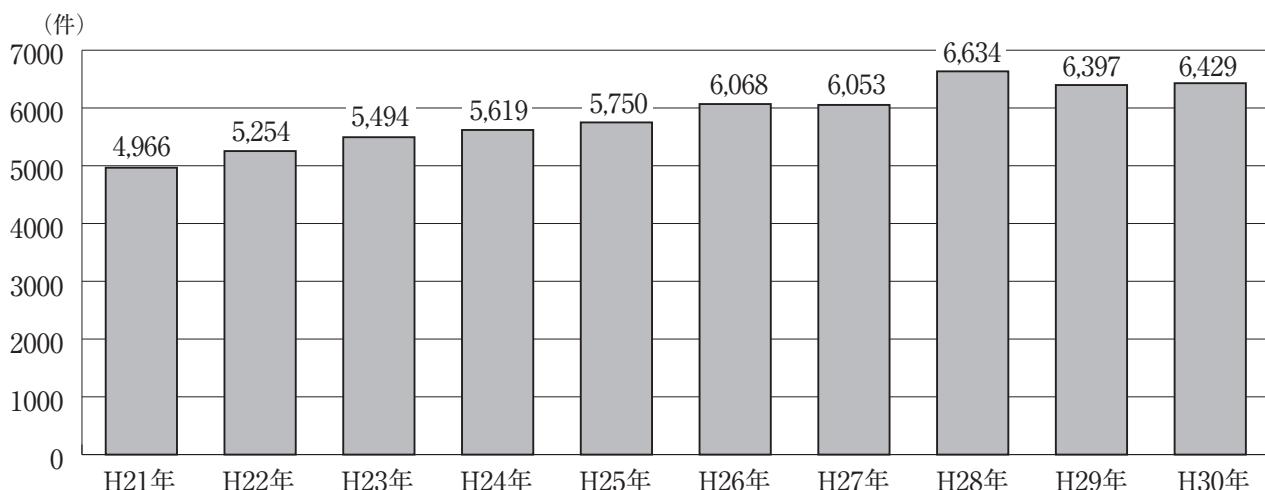
○事故種別でみると、救急搬送人員数では急病3,579件（55.6%）、転院搬送1,048件（16.3%）、一般負傷786件（12.2%）の順でした。

○搬送人員を傷病程度別でみると、中等症2,897人（47.9%）で最も多く、次いで軽症が2,382人（39.3%）、重症682人（11.2%）となっています。

○搬送人員を年齢区分別でみると、高齢者が3,907人（64.5%）で最も多く、次いで成人1,723人（28.4%）、少年244人（4.0%）で高齢化による傾向がみられます。

○前年に比べ救急出場件数及び搬送人員がやや増加しています。

◇ 10か年の救急出場件数



市町別 年別	過去10か年の救急出場件数										合計
	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	
計	4,966	5,254	5,494	5,619	5,750	6,068	6,053	6,634	6,397	6,429	58,664
宇土市	1,581	1,653	1,732	1,758	1,761	1,867	1,793	2,016	1,952	1,987	18,100
宇城市	2,828	3,080	3,118	3,263	3,402	3,579	3,628	3,906	3,784	3,772	34,360
美里町	545	517	627	583	568	592	609	672	623	653	5,989
その他	12	4	17	15	19	30	23	40	38	17	215

(参考)

熊本市富合町・城南町	1,229	1,331	1,407	1,418	1,446	394	宇城広域連合離脱	7,225
------------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	----------	-------

◇ 市町別救急出場件数

(平成30年中)

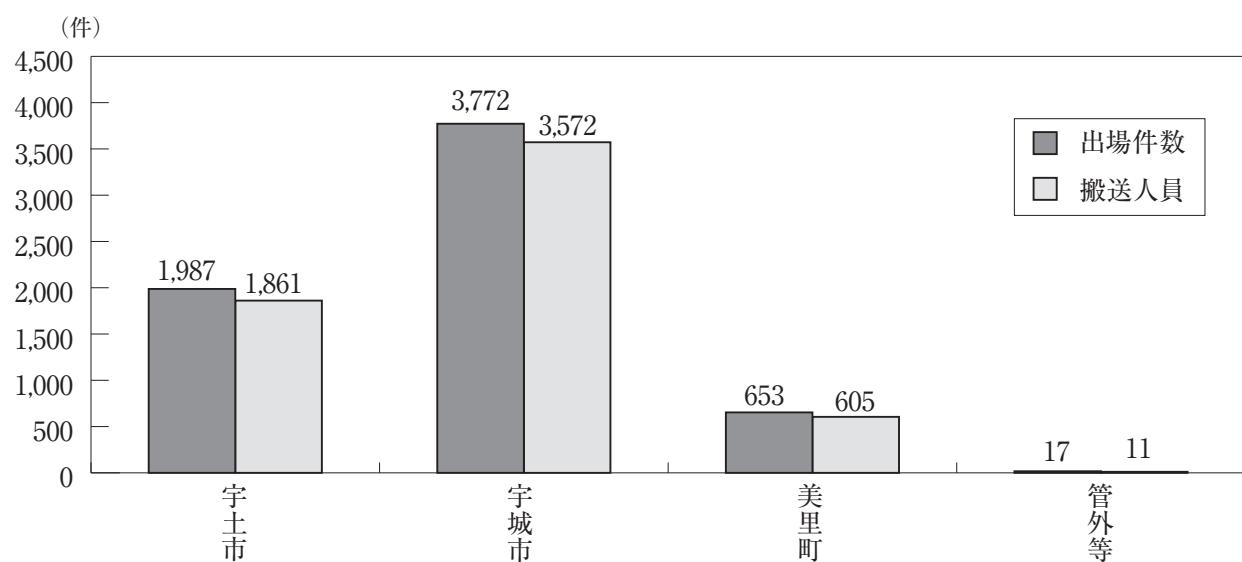
事故種別 市町別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	その他	合計
宇土市	8		2	200	18	8	251	7	11	1,271	208	3	1,987
宇城市	17		5	251	29	28	471	7	27	2,181	748	8	3,772
美里町	5			36	9	2	109	2	3	391	95	1	653
管外等	1			14						2			17
合 計	31	0	7	501	56	38	831	16	41	3,845	1,051	12	6,429

◇ 市町別救急搬送人員

(平成30年中)

事故種別 市町別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	その他	合計
宇土市			1	195	16	8	242	5	8	1,177	208	1	1,861
宇城市	1		1	257	28	28	439	6	18	2,044	745	5	3,572
美里町				34	9	2	105	2	2	356	95		605
管外等				9						2			11
合 計	1	0	2	495	53	38	786	13	28	3,579	1,048	6	6,049

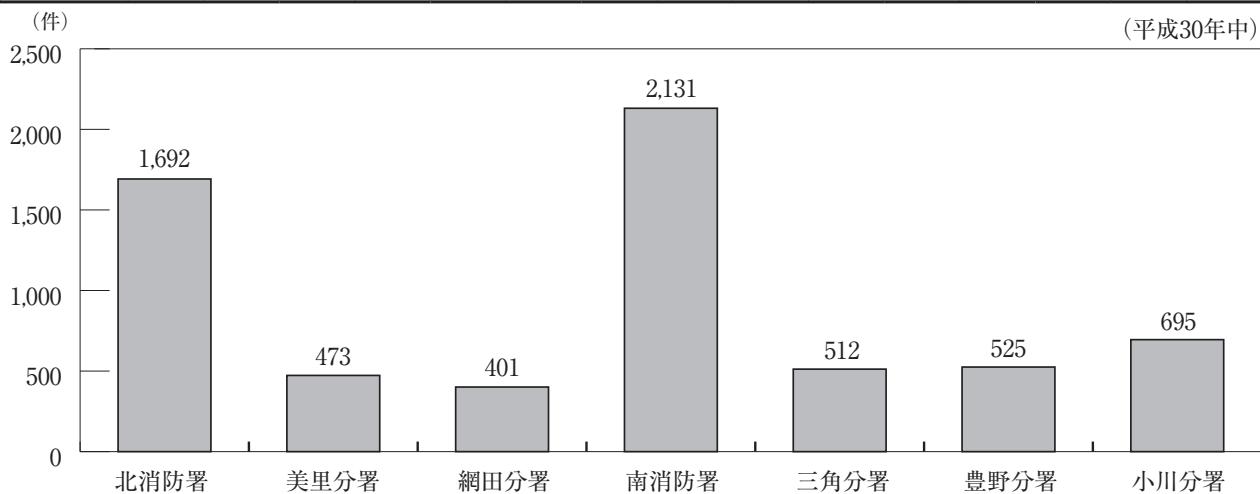
(平成30年中)



◇ 各隊別救急出場件数

(平成30年中)

事故種別 署別	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			合計
											転院 搬送	医師 搬送	資器材 搬送	
北消防署	7			158	21	9	217	6	12	1,046	213	1		2 1,692
美里分署	2			27	7	1	77	2	3	288	65			1 473
網田分署	1		3	49	2	1	46			282	16			1 401
南消防署	13			151	14	12	250	3	14	1,166	505			3 2,131
三角分署			4	37	1	1	50	2	4	251	160			2 512
豊野分署	3			34	7	3	81	1	2	328	65			1 525
小川分署	5			45	4	11	110	2	6	484	27			1 695
合 計	31	0	7	501	56	38	831	16	41	3,845	1,051	1	0	11 6,429

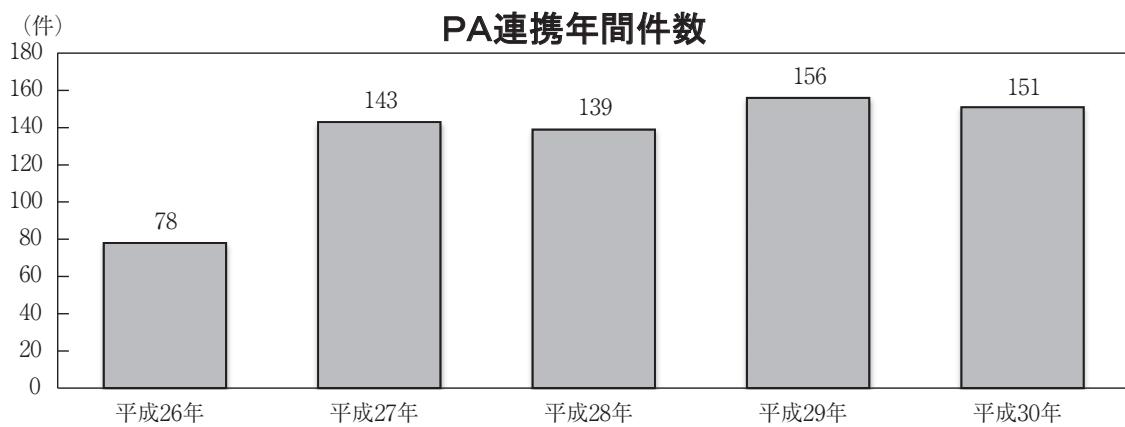


◇ 救急出動応援 (PA 連携)

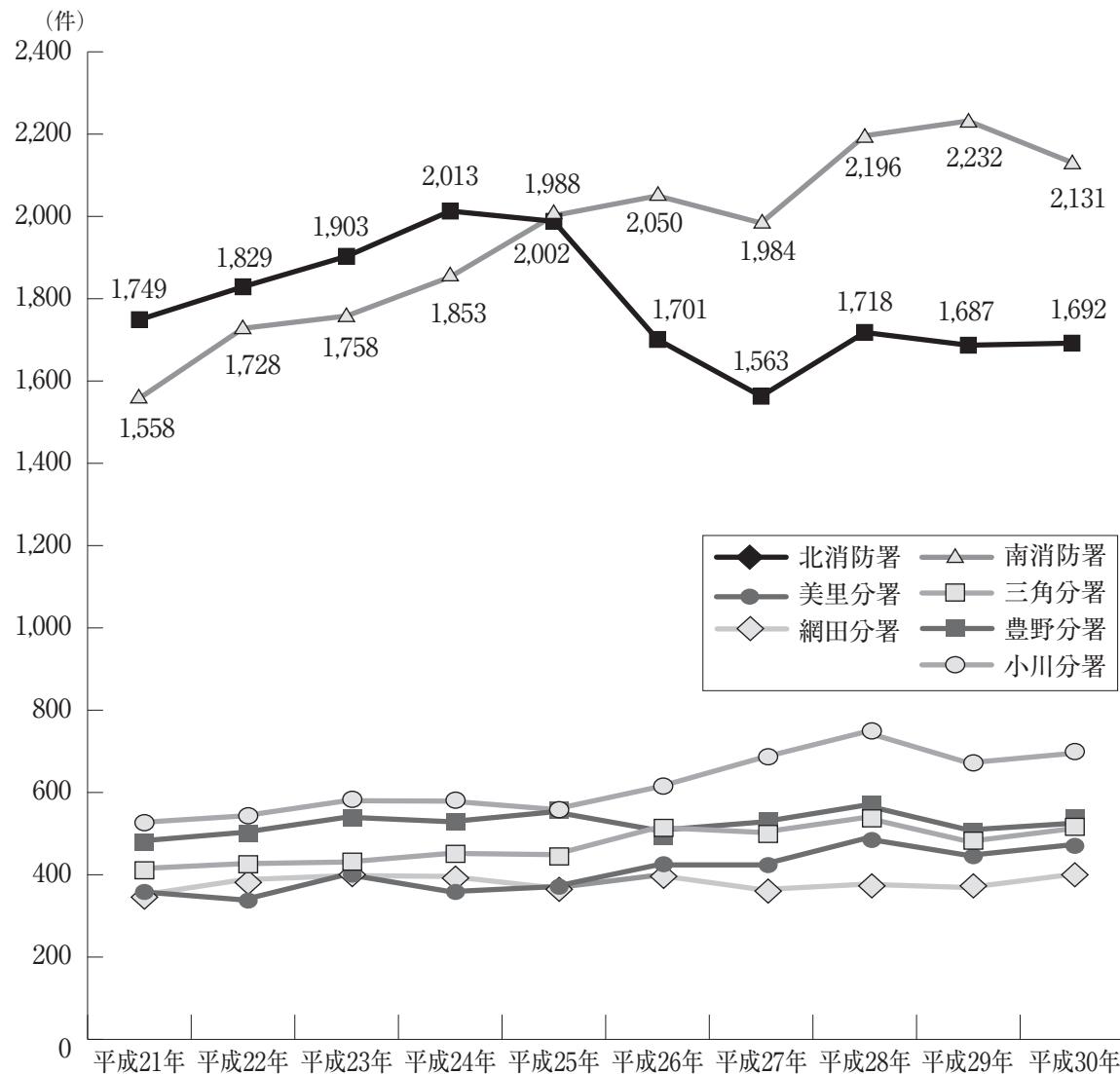
「PA 連携」とは、救急出動要請に伴い、消防ポンプ車等を救急自動車に先行又は同時出動させ、救急現場等において消防ポンプ車等の消防隊等に救急活動を支援させる活動をいいます。(ヘリ支援を除く。)

平成26年から27年にかけて増加しているのは、救急出動の際にPA連携が主要になってきたためです。その後は、あまり件数に変化はありません。

年	PA 連携件数
平成26年	78
平成27年	143
平成28年	139
平成29年	156
平成30年	151



◇ 過去10か年署別救急出場件数推移

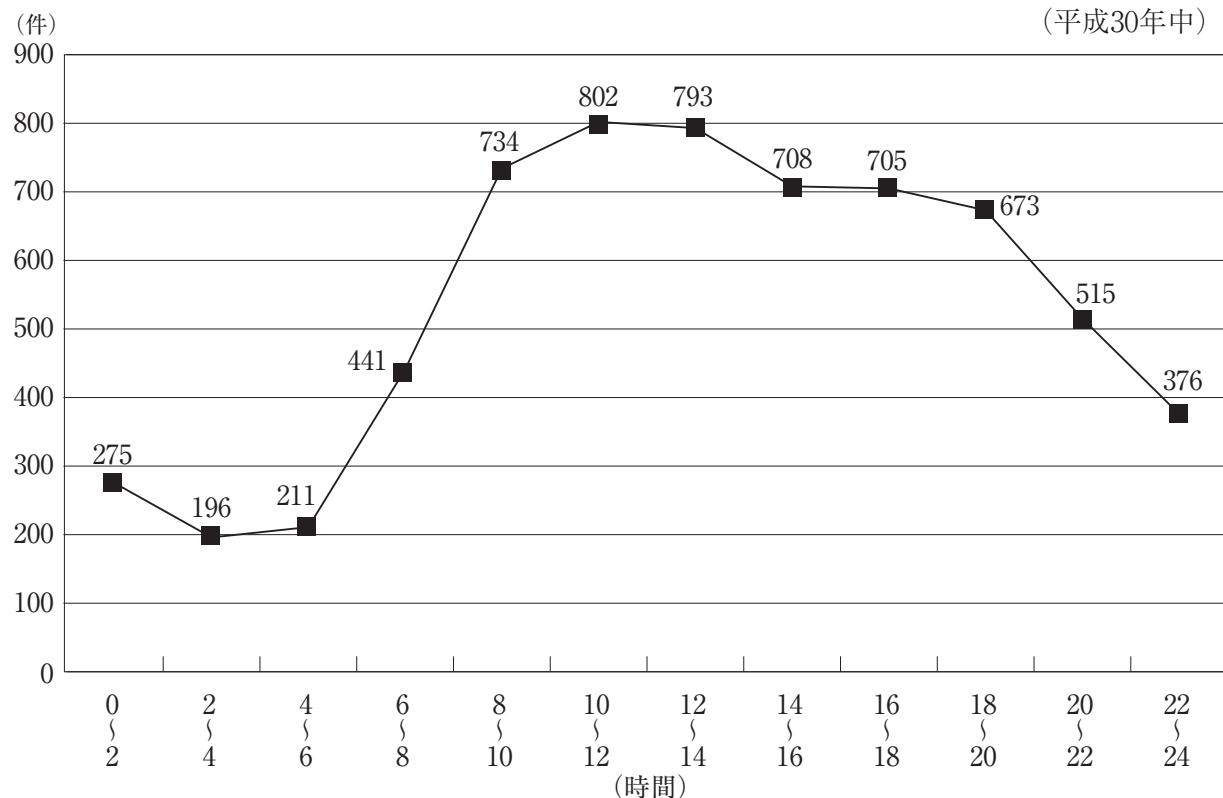


署別\年別	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	合計
北消防署	1,749	1,829	1,903	2,013	1,988	1,701	1,563	1,718	1,687	1,692	17,843
美里分署	359	339	401	359	371	424	424	488	447	473	4,085
網田分署	350	388	398	396	368	399	364	377	369	401	3,810
南消防署	1,558	1,728	1,758	1,853	2,002	2,050	1,984	2,196	2,232	2,131	19,492
三角分署	415	427	431	452	449	515	503	539	481	512	4,724
豊野分署	482	503	540	529	553	508	528	569	509	525	5,246
小川分署	527	543	580	579	559	613	684	747	672	695	6,199
合計	5,440	5,757	6,011	6,181	6,290	6,210	6,050	6,634	6,397	6,429	61,399

◇ 時間別救急出場件数

(平成30年中)

事故種別 時間	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計	
											転院搬送	医師搬送	資器材搬送		
0~2			1	6	2	1	36	2	2	209	15			1	275
2~4				6			12			166	11			1	196
4~6				18	1		17	2	1	166	5			1	211
6~8	1			44	1		50			327	17			1	441
8~10	3		2	65	11	3	123	1	4	445	77				734
10~12	3			68	11	14	93	2	10	396	203			2	802
12~14	6			50	5	6	114	1	2	349	259			1	793
14~16	1			74	11	6	97	1	6	360	152				708
16~18	5		1	70	9	2	93		7	381	134	1		2	705
18~20	5		1	57	1	4	83	4	6	420	92				673
20~22	4			29	2	2	76	1	2	341	57			1	515
22~24	3		2	14	2		37	2	1	285	29			1	376
計	31	0	7	501	56	38	831	16	41	3,845	1,051	1	0	11	6,429

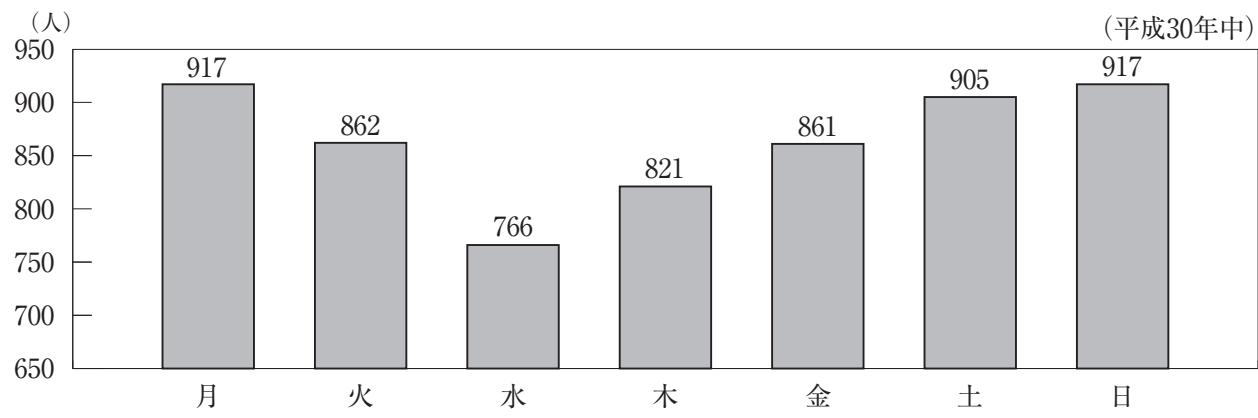


◇ 月・曜日別種別毎搬送人員

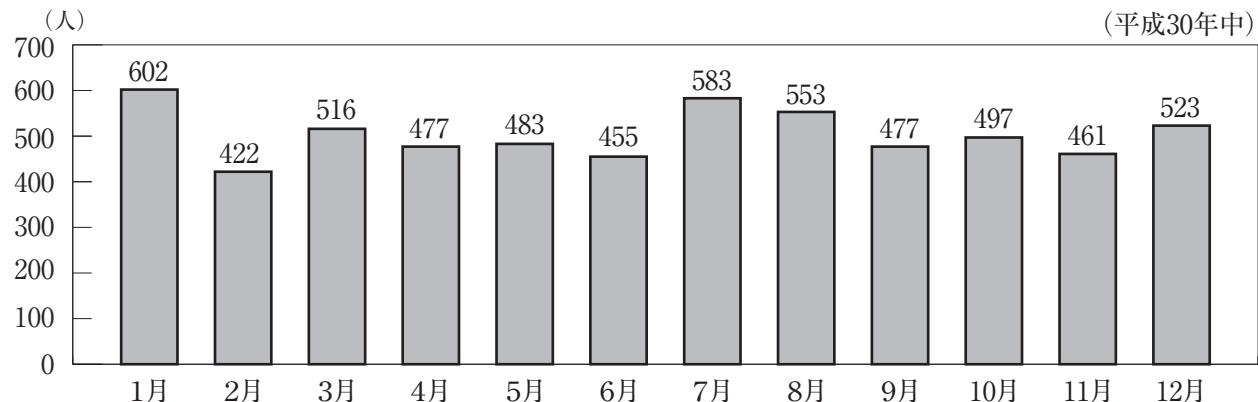
(平成30年中)

区分		事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
曜 日 別	月					65	9	5	117	2	6	542	171	917
	火	1				58	9	3	109	2	4	488	188	862
	水					54	10	1	97	1	1	464	138	766
	木			2	60	9	2	102		2	5	480	159	821
	金					85	5	2	109	1	5	479	175	861
	土					76	8	13	124	1	2	540	141	905
	日					97	3	12	128	4	5	586	82	917
計			1	0	2	495	53	38	786	13	28	3,579	1,054	6,049
月 別	1月					47	3	1	67		3	392	89	602
	2月					25	3		52		2	259	81	422
	3月					63	9	3	72	1	2	266	100	516
	4月			1	30	2	4	73	1	4	280	82	477	
	5月					38	2	3	66	1		280	93	483
	6月					50	2	8	58	2	2	259	74	455
	7月					28	7	6	62	1	7	382	90	583
	8月					35	6	5	56	1	1	348	101	553
	9月					35	6	2	65	1	2	280	86	477
	10月	1				50	3	1	78	1	3	269	91	497
	11月					48	3	4	70	2	1	259	74	461
	12月			1	46	7	1	67	2	1	1	305	93	523

■曜日別搬送人員



■月別搬送人員



◇ 事故種別医療機関別搬送人員

(平成30年中)

事故種別 医療機関別		急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
告 示 の 別 等	開設者別				うち 管 外			うち 管 外		うち 管 外	うち 管 外
	国 立	519	177	34	29	60	39	229	186	842	431
救急医療機関	公 立	38	2	2		8		2		50	2
	公 的	1,752	1,568	186	151	309	272	758	749	3,005	2,740
	私 的	病院	790	38	239	43	337	54	112	19	1,478
		診療所									
	計	3,099	1,785	461	223	714	365	1,101	954	5,375	3,327
その他の医療機関	国 立										
	公 立	6								6	
	公 的	41	41	4	4	4	4	12	12	61	61
	私 的	病院	255	171	11	11	35	19	58	54	359
		診療所	178	3	18		33	4	16	6	245
計		480	215	33	15	72	27	86	72	671	329
計	国 立	519	177	34	29	60	39	229	186	842	431
	公 立	44	2	2		8		2		56	2
	公 的	1,793	1,609	190	155	313	276	770	761	3,066	2,801
	私 的	病院	1,045	209	250	54	372	73	170	73	1,837
		診療所	178	3	18		33	4	16	6	245
計		3,579	2,000	494	238	786	392	1,187	1,026	6,046	3,656
その他の場所	接骨院等										
	その他の			1	1			2	2	3	3
	計	0	0	1	1	0	0	2	2	3	3
合 計		3,579	2,000	495	239	786	392	1,189	1,028	6,049	3,659

◇ 事故種別年齢区分別傷病程度搬送人員

(平成30年中)

	事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計 (人)
新生児	死 亡												0
	重 症												0
	中 等 症										1	2	3
	軽 症							1					1
	そ の 他												0
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	4
乳幼児	死 亡												0
	重 症							1				1	2
	中 等 症				2			8			24	10	44
	軽 症				11			30			82	2	125
	そ の 他												0
	計	0	0	0	13	0	0	39	0	0	106	13	171
少年	死 亡												0
	重 症							1			2	1	4
	中 等 症				6		13	6			23	9	57
	軽 症				53		17	27			81	5	183
	そ の 他												0
	計	0	0	0	59	0	30	34	0	0	106	15	244
成人	死 亡				3	2				3	7		15
	重 症				4	7		10	1	2	67	33	124
	中 等 症				55	16	1	48	2	11	337	205	675
	軽 症				223	17	5	77	8	4	552	23	909
	そ の 他												0
	計	0	0	0	285	42	6	135	11	20	963	261	1,723
高齢者	死 亡				5	1		1		4	62		73
	重 症				7	1		111		1	299	133	552
	中 等 症	1		2	55	6		276	1	3	1,199	575	2,118
	軽 症				71	3	2	189	1		843	55	1,164
	そ の 他												0
	計	1	0	2	138	11	2	577	2	8	2,403	763	3,907
合計	死 亡				8	3		1		7	69		88
	重 症				11	8		123	1	3	368	168	682
	中 等 症	1		2	118	22	14	338	3	14	1,584	801	2,897
	軽 症				358	20	24	324	9	4	1,558	85	2,382
	そ の 他												
	計	1	0	2	495	53	38	786	13	28	3,579	1,054	6,049

現場到着所要時間別出場件數

時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短所要 時間(分)	現場到着 最長所要 時間(分)	現場到着 平均所要 時間(分)
急 病	94	172	2,387	1,126	66	3,845	0	57	8.6
交通事故	7	27	261	163	43	501	1	87	10.8
一般負傷	13	44	533	214	27	831	0	34	8.8
上記以外	8	137	903	168	36	1,252	0	50	7.6
計	122	380	4,084	1,671	172	6,429			

員送搬別間時要容所收

事故種別	時間	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計		収容最短 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
		うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内		
急 病		46	3	532	44	2,583	1,597	413	352	5	4	3,579	2,000	15	165	43.3	
交通事故		3		57	5	308	142	123	92	4		495	239	18	139	49.1	
一般負傷		4		119	9	538	278	125	105			786	392	17	115	44.8	
上記以外		9		108	27	875	809	197	192			1,189	1,028	13	118	44.1	
計		0	0	62	3	816	85	4,304	2,826	858	741	9	4	6,049	3,659		

◇ 救急隊員の行つた応急処置件数 (1)

(平成30年中)

事故種別	応急処置傷病程度	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	気道確保		
								うち自動	酸素吸入	※ 1
急病	死	亡	69	1	12	19	6	64	4	34
	重	症	368	2	9	7	3	30		121
	中等	症	1,577	6	2	4		4		45
	軽	症	1,552	25	4	1				310
その他の	死	計	3,566	33	7	26	9	98	4	538
	重	亡	8	1	3	1	6			5
	中等	症	11	2	5	1	2			7
	軽	症	117	11	25					2
交通事故	死	計	356	12	46					73
	重	亡	8	1	3					2
	中等	症	11	11	25					
	軽	症	356	12	46					
一般負傷	死	計	492	26	79	1	3	0	6	0
	重	亡	1					1	1	1
	中等	症	123	3	7		1			
	軽	症	335	43	30					9
その他	死	計	323	59	16					2
	重	亡	10	1	2			1	1	1
	中等	症	180	4	3	6	3	2		64
	軽	症	850	7	11					219
計	死	計	138	6	8					13
	重	亡	105	53	0	0	0	2	1	25
	中等	症	180	1	2	3	2	9		5
	軽	症	850	4	3	6	3	2		64
合計	死	計	782	105	53	0	0	2	1	3
	重	亡	10	1	2	3	2	9		10
	中等	症	180	4	3	6	3	2		7
	軽	症	850	7	11					219
その他	死	計	138	6	8					1
	重	亡	10	1	2			1		1
	中等	症	180	4	3	6	3	2		64
	軽	症	850	7	11					219
計	死	計	1,178	17	23	8	6	2	11	0
	重	亡	88	1	5	14	23	8	80	5
	中等	症	682	11	15	16	12	3	33	201
	軽	症	2,879	67	68	4		4		548
計	死	計	2,369	102	74	1				93
	重	計	6,018	181	162	35	35	11	117	5
										159
										887
										159
										6
										5
										8
										21

・気道確保欄の※ 1 は、経鼻工アウェイを使用して気道確保を行つた件数
※ 2 は、喉頭鏡・鉗子等を使用して気道確保を行つた件数
※ 3 は、救急救命士がラリンクグアルマスク等を使用して異物除去を行つた件数
※ 4 は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行つた件数

◇ 救急隊員の行った応急処置件数 (2)

(平成30年中)

事故種別	傷病程度	応急処置		在宅療法継続 ※A ※B ※C	除細動	静脈 確保	薬剤投与 アドレナリン	他の応 急処置	血圧 測定	血中酸素 飽和測定	心電図	血糖 測定	エビペン	アドウ糖	合計	
		保温	被覆													
急 病	死 亡	45	2		4	18	15	36	5	30	7	47			162	
	重 症	215	6	1	5	11	10	302	348	185	348	281	10		1,547	
	中 等 症	213	12		3	1	1	1,235	1,562	866	1,567	914	26	3	6,400	
	そ の 他				2			1,260	1,531	676	1,545	720	19	4	5,982	
計		473	20	1	0	0	1	9	26	2,833	3,446	1,757	3,467	55	0	7 14,091
交通事故	死 亡					1	2	2	1	4	1	7			18	
	重 症	1	3			2	1	9	9	6	8	2			41	
	中 等 症	15	16			2		91	117	81	116	33			471	
	軽 症	26	31					283	342	171	347	47			1,247	
そ の 他														0		
計		42	50	0	0	0	0	5	3	385	469	262	472	89	0	0 1,777
一般 負傷	死 亡									110	121	33	122	17		1
	重 症	8	5							251	333	132	329	77		416
	中 等 症	38	36							267	312	118	316	45		1,196
	軽 症	38	82												1,178	
そ の 他														0		
計		84	123	0	0	0	0	0	0	628	766	283	767	140	0	0 2,791
その 他	死 亡					1	3	2	4	1	3	1	5			20
	重 症	27	3			1				135	180	66	176	79		667
	中 等 症	107	10	1	1		2		643	842	311	839	328	1		3,085
	軽 症	16	9						114	138	54	138	39			508
そ の 他														0		
計		150	22	1	1	0	0	2	5	2	896	1,161	434	1,154	451	1 0 0 4,280
合 計	死 亡					5	22	19	42	7	37	9	60			201
	重 症	81	13			6	13	11	556	658	290	654	379	10		2,671
	中 等 症	375	68			7	1	2,220	2,854	1,390	2,851	1,352	27	3	11,148	
	軽 症	293	134			2		1,924	2,323	1,019	2,346	851	19	4	8,915	
そ の 他													0			
計		749	215	2	1	0	1	11	44	31	4,742	5,842	2,736	5,860	2,642	56 0 7 22,939

備考

※A：在宅中心静脈栄養管理、科学療法等による点滴処置有

※C：A・B以外の処置あり

※気管挿管：平成16年7月1日より運用が開始された「認定救急救命士」による気管チューブを使用した気道確保

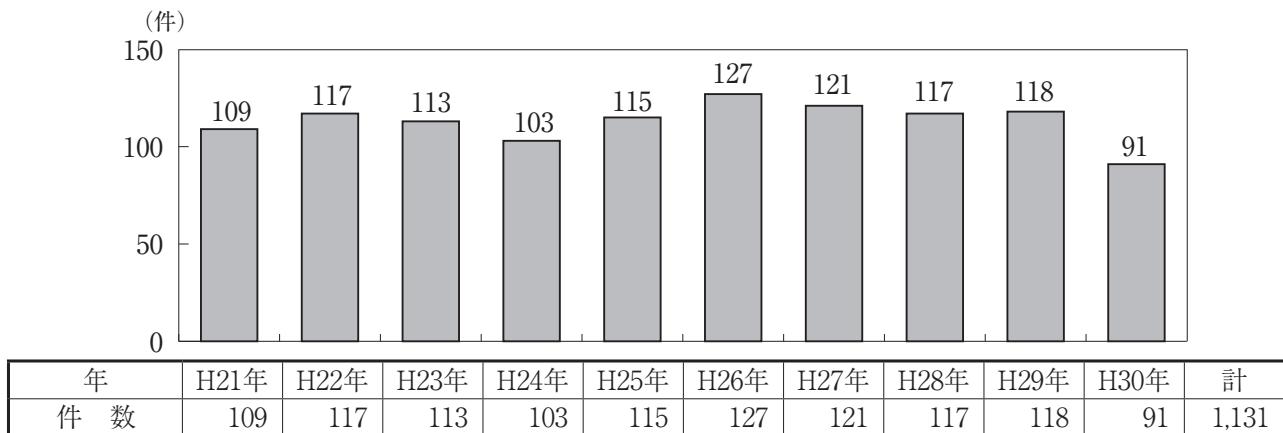
※薬剤投与：平成18年4月1日より運用が開始された「認定救急救命士」によるアドレナリンを使用した薬剤投与

◇ 救助概要

平成30年中における救助出場件数は、91件で前年より27件減少しました。事故種別毎にみると「交通事故」が41件（45.0%）、ついで「火災」24件（26.3%）、「その他の事故」20件（21.9%）の順となっています。

また、この活動で26名の方を救出しました。

◇ 10か年の救助出動件数



◇ 事故種別救助出場及び活動状況

(平成30年中)

事故種別区分	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外									
出場件数	6	18	41	6						20	91
活動件数	6	18	10	4						15	53
救助人員			12	4						10	26

◇ 発生場所別救助出場及び救助人員

(平成30年中)

発生場所	事故種別		火災(※)		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物	建物以外	建物	建物以外									
屋内	住居	4										1	5
	その他の屋内	1										2	3
屋外	道路	高速道路			2							1	3
		その他の道路			34							1	35
	水面	内水面			2	2							4
		外水面			1	4							5
	山岳											1	1
	その他の屋外	1	15	2								14	32
地下													0
その他			3										3
計		6	18	41	6	0	0	0	0	0	20	91	
救助人員		0	0	12	4	0	0	0	0	0	10	26	

※本表において、「火災」とは救助隊が出場した火災のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいう。

予防

- ◇ 予防業務の概要
- ◇ 火災予防条例等に基づく諸届出受理件数
- ◇ 防火対象物現況
- ◇ 用途別建築同意件数
- ◇ 市町別建築同意件数
- ◇ 月別建築同意件数
- ◇ 危険物製造所等の取扱数量別施設数
- ◇ 危険物規制事務取扱状況
- ◇ 市町別危険物施設数



防火対象物区分一覧

1項	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場
	ロ	公会堂、集会場
2項	イ	キャバレー、カフェー等
	ロ	遊技場、ダンスホール
	ハ	風俗営業等
	ニ	カラオケボックス等
3項	イ	待合、料理店
	ロ	飲食店
4項		百貨店、マーケット、店舗等
5項	イ	旅館、ホテル又は宿泊所
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅
6項	イ	病院、診療所又は助産所
	ロ	有料老人ホーム等 (避難困難者が主として入所している施設)
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所等
	ニ	幼稚園、特別支援学校等
7項		学校、各種学校等
8項		図書館、博物館又は美術館等
9項	イ	蒸気・熱気・公衆浴場等
	ロ	上記以外の公衆浴場
10項		車両等の停車場、発着場
11項		神社、寺院、教会等
12項	イ	工場又は作業場
	ロ	映画又はテレビスタジオ
13項	イ	自動車車庫又は駐車場
	ロ	飛行機の格納庫
14項		倉庫
15項		前各項に該当しない事業場
16項	イ	特定複合用途防火対象物
	ロ	非特定複合用途防火対象物
16項の2		地下街
16項の3		地階と地下道を合わせもったもの
17項		重要文化財、史跡
18項		50m以上のアーケード
19項		市町村長の指定する山林
20項		総務省令で定める舟車

◇ 予防業務の概要

一般住宅や、事業所等から火災を予防することを目的に、事業所に対しては消防用設備等及び火気設備の点検指導、防火管理の講習及び防火管理者の指導育成、消防設備等の設置指導、危険物施設等の許認可や各種検査、防火対象物への立入検査、防火対象物・危険物施設の違反処理、権限移譲による液化石油ガス、煙火消費に関する事業を行っています。

また、春・秋の火災予防運動をはじめ、文化財防火デー、危険物安全週間の広報等を実施、「消防ふれあいフェア」などを開催し、地域住民の方に防火意識の高揚、防火思想の普及啓発及び住宅用火災警報器設置に向けた普及啓発活動を行っています。

◇ 火災予防条例等に基づく諸届出受理件数

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

届出種類	届出件数
防火・防災管理者選任（解任）届出	141
消防計画作成（変更）届出	158
消防訓練実施結果報告	354
防火対象物点検結果報告	39
防火対象物点検報告特例認定申請	7
防火対象物使用開始届出	117
炉・厨房設備・温風暖房器・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出	23
燃料電池発電設備・発電設備・変電設備・蓄電設備等設置届出	21
ネオン管灯設備設置届出	0
水素ガスを充てんする気球の設置届出	0
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生する恐れのある行為の届出	283
煙火・打上げ・仕掛け花火届出	15
催物開催届出	28
露店等の開設届出	57
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い、廃止届出	13
禁止行為の解除承認申請	3
工事整備対象設備等着工届出	87
消防用設備等（特殊消防設備等）設置届出	109
消防用設備等（特殊消防設備等）点検結果報告	717
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出	24
危険物製造所等品名数量又は指定数量の倍数変更届出	5
危険物保安監督者選任・解任届出	25
予防規程制定変更認可申請	15
道路工事届出	531
水道断・減水届出	9
合計	2,781

◇ 防火対象物現況

(平成31年3月31日現在)

区分 項別	設備を必要とする 対象物数	防火管理者 を必要とする 事業所数	防火管理者 選(解)任 届出数	平成30.4.1～平成31.3.31				中高層建物数			
				選任 解任	消防 計画	消防 訓練	査察 件数	3F	4F	5F以上	
1項	イ	2	2	2	1	1	1				
	ロ	10	10	10	4	4	14	1	1	2	
2項	イ										
	ロ	16	13	12	6	4	15	2			
	ハ										
	ニ	4	4	2				1			
3項	イ	17	14	12	1	1		2	3		
	ロ	118	67	48	7	7	14	26	4	1	
4項		186	123	90	24	24	79	38	4		
5項	イ	66	18	17	1	1	10	26	4		
	ロ	735	22	14	3	3	3	6	96	27	
6項	イ	103	37	39	3	5	41	2	22	6	
	ロ	129	103	98	18	21	144	11	9	3	
	ハ	182	78	75	21	25	118	26	1		
	ニ	18	7	7	1	2	9	10			
7項		153	43	41	10	15	21	24	27	1	
8項		12	7	7	2	2	1	1			
9項	イ	1	1								
	ロ	14	6	3	1	1	3	1			
10項		3									
11項		41	18	9			5	3			
12項	イ	584	46	42	9	11	33	59	20	2	
	ロ									4	
13項	イ	48						2			
	ロ										
14項		462	3	2			1	54	4		
15項		601	169	112	20	23	23	26	37	5	
16項	イ	154	98	61	7	6	25	19	35	4	
	ロ	71	16	9	2	2	2	2	7	1	
16項の2											
16項の3											
17項		1									
18項											
19項											
20項											
合 計		3,731	905	712	141	158	562	343	274	58	40

◇ 用途別建築同意件数

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

用途別	工事種別	新 築	増 築	改 築	修 繕	模様替	用 途 更 変	その他の	計
住 宅 等		92	16	1					109
観 覧 場・集会場		6	2						8
遊 技 場									0
料 理 店・飲 食 店		1		1					2
店 舗		6	1						7
ホ テ ル・旅 館									0
共同住宅・寮寄宿舎		15							15
病 院・診 療 所	イ	1							1
特別養護老人ホーム等	ロ	3							3
老人デイサービス等	ハ	5	5				2		12
幼稚園・特別支援学校	ニ	2	1						3
学 校		1							1
図 書 館・博 物 館									0
公 衆 浴 場		1							1
停 車 場									0
神 社・寺 院・教 会		1	1						2
工 場・作 業 場		4	7	1					12
映画スタジオ又はテレビスタジオ									0
車 庫・駐 車 場									0
倉 庫		4	7						11
そ の 他 の 事 業 所		19	16			1			36
複 合 用 途 対 象 物		4					1		5
文 化 財 等									0
合 计		165	56	3	0	1	3	0	228

◇ 市町別建築同意件数

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

市町別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
宇土市		7	7	2	11	5	9	7	8	5		5	2	68
宇城市		10	17	5	12	16	22	11	11	12	12	11	16	155
美里町		1		1			1	1				1		5
合 計		18	24	8	23	21	32	19	19	17	12	17	18	228

◇ 月別建築同意件数

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

月別	工事種別	新 築	増 築	改 築	修 繕	模様替	用途変更	その他の	計
4月		15	2			1			18
5月		18	6						24
6月		6	1	1					8
7月		20	3						23
8月		14	6	1					21
9月		23	9						32
10月		14	4	1					19
11月		13	6						19
12月		14	3						17
1月		9	2				1		12
2月		9	7				1		17
3月		10	7				1		18
合 計		165	56	3	0	1	3	0	228

◇ 危険物製造所等の取扱数量別施設数

(平成31年3月31日現在)

数量別 製造所等		5倍以下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を超えるもの	計
製 造 所				3	2	1	6
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	15	7	4	2	6	34
	屋外タンク貯蔵所	20	13	15	5	21	74
	屋内タンク貯蔵所	2	4				6
	地下タンク貯蔵所	34	16	10	3	4	67
	簡易タンク貯蔵所	1					1
	移動タンク貯蔵所	29		5	15		49
	屋 外 貯 蔵 所	1	1	1			3
	小 計	102	41	35	25	31	234
取 扱 所	給 油 取 扱 所	6	11	36	24	30	107
	第 1 種販売取扱所	2					2
	第 2 種販売取扱所						0
	一 般 取 扱 所	20	14	19	5	6	64
	小 計	28	25	55	29	36	173
合 計		130	66	93	56	68	413

無事故への 構え一分の 隙も無く

平成31年度「危険物安全週間推進標語」

◇ 危険物規制事務取扱状況

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

項目 製造所等	設置 許可	変更 許可	完成前 検査	完成 検査	仮貯蔵 仮取扱	仮使用 承認	計	廃止
製 造 所		4		13		4	21	1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	2	1		2		5	1
	屋外タンク貯蔵所		8	1	10		8	27
	屋内タンク貯蔵所						0	
	地下タンク貯蔵所		3		3		2	8
	簡易タンク貯蔵所						0	
	移動タンク貯蔵所		3		3		6	2
	屋 外 貯 蔵 所				1		1	
	小 計	2	15	1	19	0	10	47
取 扱 所	給 油 取 扱 所	1	22	3	22		19	67
	第 1 種 販 売 取 扱 所						0	
	第 2 種 販 売 取 扱 所						0	
	一 般 取 扱 所		37		51		37	125
	小 計	1	59	3	73	0	56	192
水圧・水張検査のみ				72			72	
仮 貯 蔵 仮 取 扱					3		3	
合 計		3	78	76	105	3	70	335
								18

◇ 市町別危険物施設数

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

市町別 製造所等	宇土市	宇城市	美里町	計
製 造 所	6			6
屋 内 貯 藏 所	22	12		34
屋 外 タンク貯蔵所	45	27	2	74
屋 内 タンク貯蔵所	2	4		6
地 下 タンク貯蔵所	16	46	5	67
簡 易 タンク貯蔵所	1			1
移 動 タンク貯蔵所	10	36	3	49
屋 外 貯 藏 所	1	2		3
給 油 取 扱 所	36	60	11	107
販 売 取 扱 所	2			2
移 送 取 扱 所				0
一 般 取 扱 所	32	28	4	64
市 町 別 施 設 数	173	215	25	413
市 町 別 事 業 所 数	59	106	13	178

自 主 防 災 組 織

◇ 幼年消防クラブ 23クラブ

◇ 少年消防クラブ 10クラブ

◇ 婦人防火クラブ 12クラブ



◇ 幼年消防クラブ

(平成31年4月1日現在)

番号	ク ラ ブ 名	住 所	ク ラ ブ 員 数	結成年月
1	は ち す 保 育 園	美里町土喰352	43	昭和57年10月1日
2	砥 用 音 楽 幼 稚 園	美里町土喰358-5	22	昭和57年10月1日
3	網 津 保 育 園	宇土市網津町2082-3	50	昭和61年12月1日
4	み す み 保 育 園	宇城市三角町波多144	43	昭和62年1月5日
5	宇 土 あ り あ け 保 育 園	宇土市花園町553	85	昭和62年2月2日
6	白 梅 幼 稚 園	宇城市不知火町長崎2209-1	29	昭和62年11月5日
7	ま こ と 幼 稚 園	宇城市松橋町豊福1017-3	46	昭和63年4月1日
8	わ か き 保 育 園	宇城市三角町波多967	34	昭和63年4月5日
9	宇 土 東 保 育 園	宇土市松原町222-3	80	平成5年12月1日
10	白 百 合 保 育 園	宇城市小川町江頭355	32	平成6年4月1日
11	堅 志 田 保 育 園	美里町堅志田209	24	平成6年11月1日
12	豊 野 保 育 園	宇城市豊野町糸石2997	24	平成9年7月10日
13	宇 土 幼 稚 園	宇土市門内町86	38	平成10年4月1日
14	花 園 幼 稚 園	宇土市古保里町990-1	26	平成10年4月1日
15	轟 保 育 園	宇土市神馬町800	51	平成10年4月1日
16	緑 川 保 育 園	宇土市野鶴町353	19	平成10年4月1日
17	網 田 保 育 園	宇土市下網田町1252-1	75	平成10年4月1日
18	走 渕 保 育 園	宇土市走渕町802	45	平成10年4月1日
19	ひ か り 保 育 園	宇土市本町5丁目29	81	平成10年4月1日
20	す み れ 保 育 園	宇土市本町2丁目32	52	平成10年4月1日
21	は な ぞ の 保 育 園	宇土市松山町2604	72	平成10年4月1日
22	た ん ぼ ぼ 保 育 園	宇土市松山町1939-2	70	平成10年4月1日
23	宇 土 エ ン ゼ ル 保 育 園	宇土市高柳町100-5	51	平成10年4月1日
合 計				1,092

◇ 少年消防クラブ

(平成31年4月1日現在)

番号	市町別	クラブ名称	クラブ員数	結成年月日
1	宇城市（松橋町）	当尾小学校少年消防クラブ	0	昭和33年4月1日
2	宇城市（松橋町）	豊福小学校少年消防クラブ	20	昭和35年4月1日
3	宇城市（松橋町）	松橋小学校少年消防クラブ	10	昭和37年4月1日
4	宇城市（松橋町）	豊川小学校少年消防クラブ	29	昭和45年4月1日
5	宇城市（不知火町）	不知火小学校少年消防クラブ	0	昭和54年4月1日
6	宇城市（不知火町）	松合小学校少年消防クラブ	23	昭和55年4月1日
7	美里町	砥用小学校少年消防クラブ	20	昭和57年4月1日
8	宇城市（小川町）	小野部田小学校少年消防クラブ	18	昭和63年4月1日
9	宇城市（小川町）	海東小学校少年消防クラブ	29	昭和63年4月1日
10	宇土市	花園小学校少年消防クラブ	39	平成5年3月1日
合 計			188	

◇ 婦人防火クラブ

(平成31年4月1日現在)

番号	市町別	クラブ名称	クラブ員数	結成年月日
1	宇城市	小川町地域婦人防火クラブ	210	平成9年8月6日
2	宇城市	豊野町地域婦人防火クラブ	202	平成9年8月8日
3	宇土市	宇土校区婦人防火クラブ	400	平成9年9月1日
4	宇土市	花園校区婦人防火クラブ	801	平成9年9月1日
5	宇土市	轟校区婦人防火クラブ	125	平成9年9月1日
6	宇土市	網津校区婦人防火クラブ	318	平成9年9月1日
7	宇土市	網田校区婦人防火クラブ	206	平成9年9月1日
8	宇土市	走瀬校区婦人防火クラブ	140	平成9年9月1日
9	宇城市	不知火町地域婦人防火クラブ	70	平成9年9月1日
10	宇城市	松橋町地域婦人防火クラブ	9	平成9年9月1日
11	宇城市	三角町地域婦人防火クラブ	95	平成9年9月1日
12	美里町	美里町婦人防火クラブ	241	平成28年4月1日
合 計			2,817	

消防団

◇ 団員数とポンプ台数



【お問合せ】

宇城市総務部防災消防課
電話番号:0964-32-1111



宇城広域消防連絡協議会



愛する郷土を守る！ 消防団

消防団は、地域に密着した消防機関として「自分の街は自分たちで守る」という郷土愛護の精神と使命感のもと、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡回、避難誘導など、地域住民の身体・生命・財産を災害から守るために活動しています。また、災害のない場合でも訓練のほか、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などを行い、災害を未然に防いだり被害を軽減するため日々活動しています。

現在、当本部の管轄は2市1町で構成されており、それぞれの市町には消防団があり、合わせて33分団、2,539人（女性77人含）の団員が地域防災の責任を担い、日夜、郷土愛護の精神で献身的に私達の町を守っています。

◇ 団員数とポンプ台数

(平成31年4月1日現在)

市町別	団長名	分団数	定員	実員(下段平均年齢)		ポンプ車および 積載車台数	小型ポンプ 台数	
				男子	女子			
宇土市	山 本 章 博	7分団	620人	602人	16人	38台	36台	
				32.2歳	26.6歳			
宇城市	尾 崎 洋 治	5方面隊 21分団	1,892人	1,534人	45人	118台	118台	
				37.2歳	44.8歳			
美里町	吉 住 淳 一	5分団	400人	326人	16人	38台	35台	
				33.1歳	37.1歳			
合 計		33分団	2,912人	2,462人	77人	194台	189台	
				34.1歳	36.1歳			

住民に対する各種活動

- ◇ 救命講習等の実施状況
- ◇ 宇城管内市町の住宅用火災警報器設置率
- ◇ うき防火標語



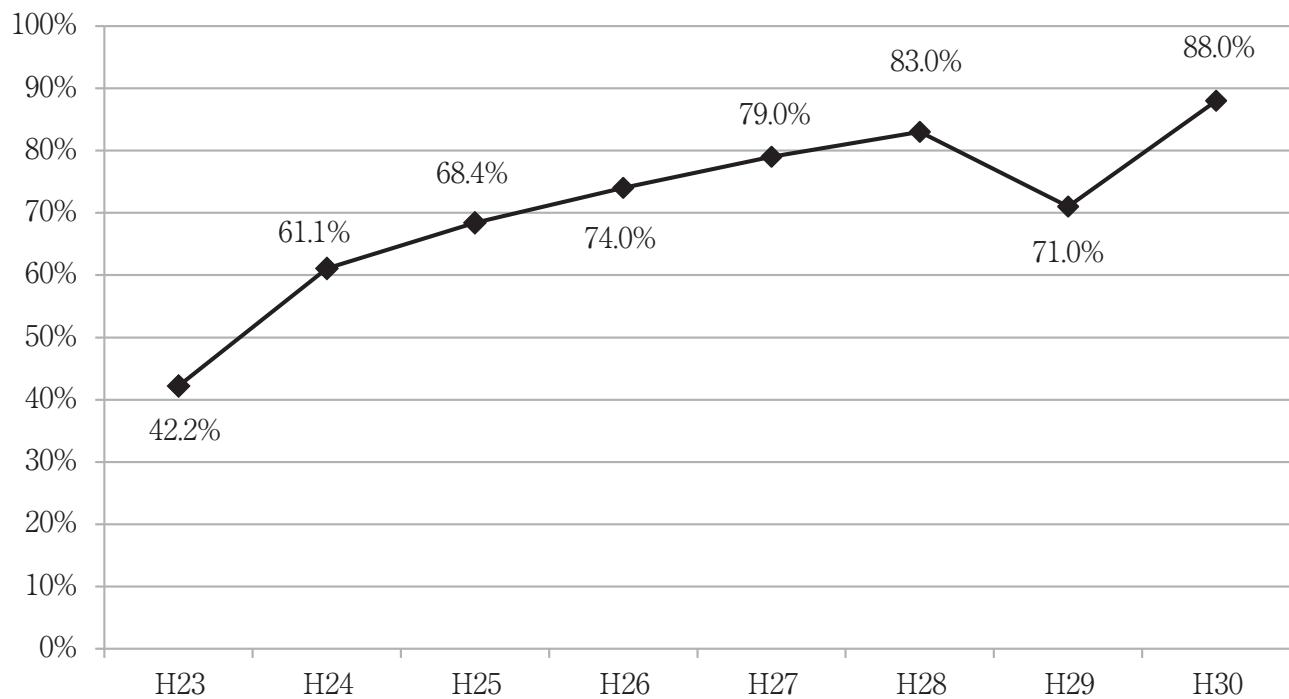
◇ 救命講習等の実施状況

種別 年別	普通救命講習		救急法講習	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
平成21年	37	903	86	2,841
平成22年	37	944	104	3,235
平成23年	46	963	110	3,482
平成24年	34	781	128	4,085
平成25年	26	673	130	4,624
平成26年	28	733	125	4,088
平成27年	22	550	98	3,416
平成28年	28	802	70	2,400
平成29年	18	269	96	3,379
平成30年	20	423	112	3,508
10年間合計	296	7,041	1,059	35,058

種別 年別	上級救命講習会		応急手当普及員講習	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
平成21年	0	0	1	10
平成22年	0	0	1	10
平成23年	0	0	3	33
平成24年	0	0	3	24
平成25年	1	9	3	17
平成26年	0	0	1	10
平成27年	0	0	0	0
平成28年	0	0	0	0
平成29年	0	0	1	5
平成30年	0	0	1	4
10年間合計	1	9	14	113

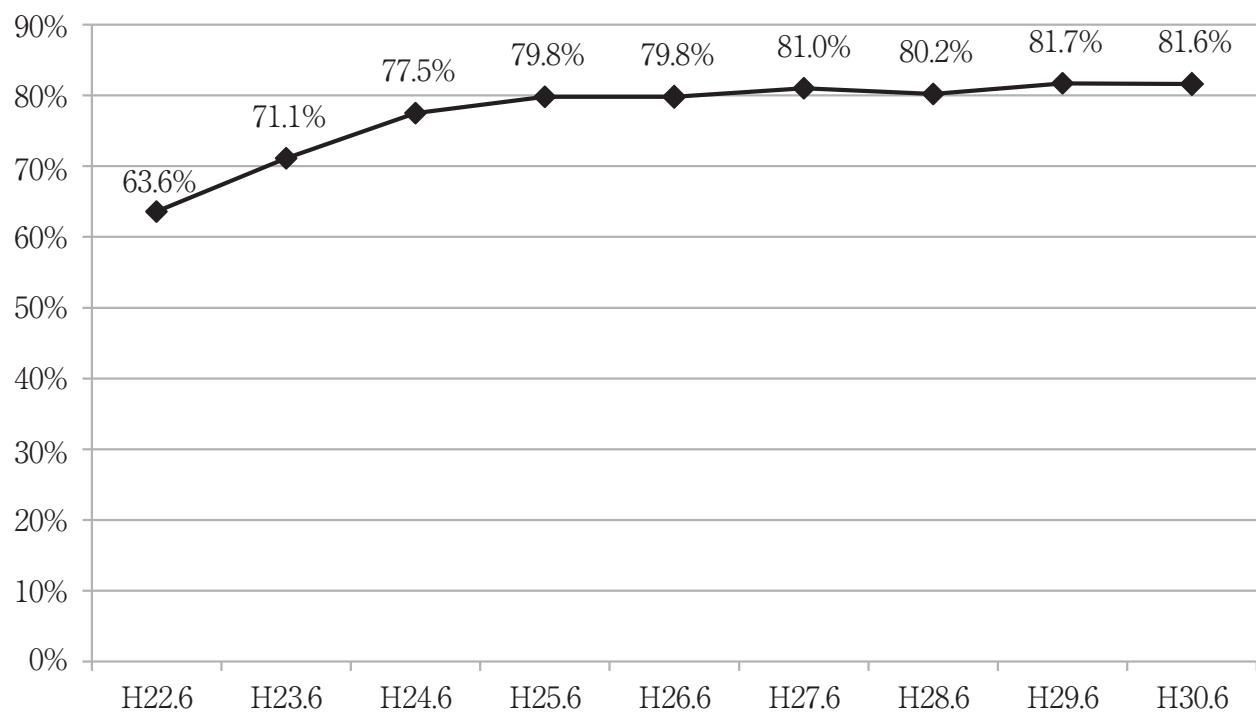
◇ 住宅用火災警報器 宇城設置率の推移

(平成30年度)



◇ 住宅用火災警報器 全国設置率の推移

(平成30年6月発表)



◇ うき防火標語 ◇ 最優秀作品

第1回（平成9年度）	「火の用心 あなたの家族の 合言葉」
第2回（平成10年度）	「消したはず 消したつもりが 落とし穴」
第3回（平成11年度）	「火の用心 気配り 目配り 今一度」
第4回（平成12年度）	「あらしもた 火事で泣くより 笑顔で点検」
第5回（平成13年度）	「めざそよよ 火災のない町 ナンバーワン」
第6回（平成14年度）	「火災から 守ろう家族を みんなの町を」
第7回（平成15年度）	「我が町を みんなで守る 防火の日」
第8回（平成16年度）	「消しましよう あなた之心の 油断の火」
第9回（平成17年度）	「教えましょう 幼いうちから 火の怖さ」
第10回（平成18年度）	「燃やすまい この家 あの夢 その絆」
第11回（平成19年度）	「まちぐるみ 声かけあって なくす火事」
第12回（平成20年度）	「我が家では 親、子、孫まで 火の用心」
第13回（平成21年度）	「気のゆるみ 火災はあなたの すきまから」
第14回（平成22年度）	「防火の心 皆にひろげて 火災ゼロ」
第15回（平成23年度）	「再確認 火災はあなたの 気のゆるみ」
第16回（平成24年度）	「とりつけよう 命の保険 火さいほううちき」
第17回（平成25年度）	「役立つ火 あなたの油断で 夢絶つ火」
第18回（平成26年度）	「燃やさない 家は家族の 宝箱」
第19回（平成27年度）	「サイレンの 韶き忘れぬ 火の用心」
第20回（平成28年度）	「消防より 防火が大事 火の用心」
第21回（平成29年度）	「火の始末 『誰か』 じゃなくて 『あなた』 です」
第22回（平成30年度）	「火の確認 お出かけ前の 決まり事」

所 在 一 覧

名 称	〒	住 所		T E L	F A X
宇城広域連合 消防本部	869-0419	宇土市新松原町159番地1	代表	0964-22-0554	0964-22-0270
			総務課	0964-22-6220	0964-22-5775
			警防課	0964-22-6221	0964-22-0270
			予防課	0964-22-6222 0964-22-1919	
			通信指令課	0964-22-0554	0964-23-1199
宇城広域連合 北消防署	869-0419	宇土市新松原町159番地1		0964-22-0554 0964-22-6247	0964-22-0629
美里分署	861-4726	下益城郡美里町大窪837番地5		0964-47-1255	0964-47-1378
網田分署	869-3172	宇土市上網田町3651番地1		0964-27-0190	0964-27-0219
宇城広域連合 南消防署	869-0542	宇城市松橋町豊崎1547番地1		0964-32-2825	0964-32-4265
三角分署	869-3204	宇城市三角町中村102番地3		0964-52-2222	0964-52-2284
豊野分署	861-4305	宇城市豊野町山崎385番地1		0964-45-3778	0964-45-3781
小川分署	869-0605	宇城市小川町南部田130番地1		0964-43-6119	0964-43-6120

災害情報テレホンサービス	0964-23-3211	9回線
E-mail	info@ukisyobo.or.jp	
ホームページ	http://www.ukisyobo.or.jp	

平成30年版 消防年報

令和元年 7月発行

編集・発行 宇城広域連合消防本部
総務課 企画広報係